

住友別子病院

医療機関名	医療法人住友別子病院
-------	------------

施設基本情報

所在地	新居浜市王子町3番1号
病床数	360床 (ICU: 6床 一般: 159床)
がん診療連携拠点病院指定日	2005.01.17
データ収集期間	2022.01.01～2022.12.31 (2022年診断症例)
平均在院日数	12.7日
入院患者のべ数	110,265人
外来患者のべ数	症例区分80を除く
院内がん登録件数	766件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	大腸: 116件 前立腺: 81件 胃: 77件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者1名、中級者1名 (2023年1月現在)
診療科	<p>内科 呼吸器内科 消化器内科 腎臓内科 循環器内科 糖尿病内科 内科(人工透析) 腫瘍内科 精神科 神経内科 小児科 外科 消化器外科 乳腺・内分泌外科 腫瘍外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 泌尿器科(人工透析) 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 麻酔科 放射線診断科 腫瘍放射線科 リハビリテーション科 歯科口腔外科 病理診断科 緩和ケア科</p> <p>【全31科】 (2023年1月現在)</p>

担当医療圏: **新居浜・西条**



担当医療圏における患者住所の割合:

89.4%

県内担当医療圏外の割合:

10.4%

県外患者住所の割合:

0.2%

住友別子病院は新居浜・西条地区の中核病院としての役割を担っており、2005年に地域がん診療連携拠点病院の指定を受けてからは、がん登録を開始するとともにがん診療体制を整備してきました。2018年には新病院への建て替えを機に、PET-CT新規導入、放射線治療機器の高精度上位機種への更新、IVR-CT導入、手術支援ロボットの導入等の設備更新を行い、高度ながん診療を提供できるようにいたしました。また、薬物療法を行う外来化学療法室の充実や治療面の整備、緩和ケア病床の新設や在宅緩和診療における地域連携の構築などにも取り組み、がん診療全般にわたる多様なニーズにこたえられるように取り組んでまいりました。

診療科の縮小で一時低下したがん登録件数でしたが、以後は年々上昇し、766件と過去5年間で最大となりました。部位別では大腸が昨年同様最も多く登録され、前立腺、胃と続きました。乳房は診療体制の変更により登録数が減少しました。診断のみの症例、自院で診断・治療開始症例とも増加しており、常勤の有無にかかわらず、多くのがんを適切に診断できております。しかしながら、自施設責任症例割合は愛媛県平均より低く、多くのがん種で責任を持った治療をするためには、呼吸器・血液等常勤医不在の診療科の拡充が必要です。

登録時の住所では新居浜・西条圏域が89.4%、宇摩圏域が10.4%となっており、昨年同様、当院は新居浜・西条地域および宇摩地区の一部を担当医療圏としております。年齢階級別の割合では、例年通り、全国平均や愛媛県平均と比べ、70歳以上の患者が占める割合が高くなっています。地域の高齢化が主因ですので、今後も高齢者のがん患者は増加していくことが予測されます。

来院経路としては、愛媛県・全国平均と比べ、自主受診割合が2倍以上高値でした。有症状時や精査希望時など、自主的に当院を受診されることが多く、診断においては地域住民からの信頼を得ているものと思います。

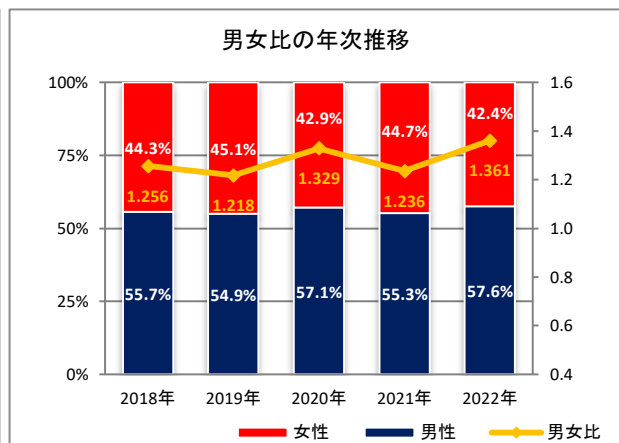
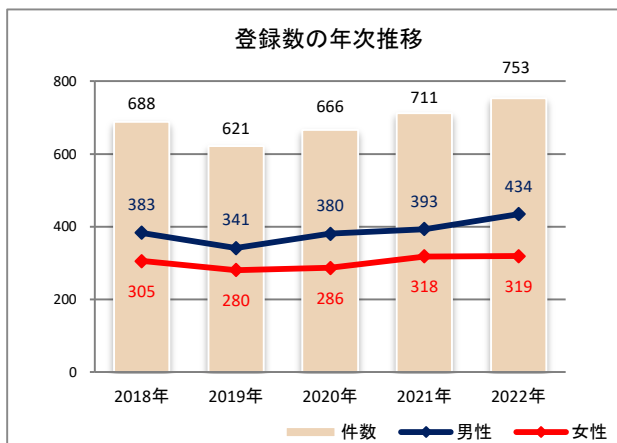
コロナ禍で検診を控えていた層も徐々に検診を受診するようになり、検診件数もコロナ禍前に回復しつつあります。コロナ禍ががん診療に与えた影響が、これからのがん登録で徐々に明らかになっていくものと思います。今後再びパンデミックが起こった際に、がん治療が後手を踏まないよう検証が必要だと思えます。

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	698		635		668		726		766	
男性	386	(55.3%)	349	(55.0%)	382	(57.2%)	401	(55.2%)	443	(57.8%)
女性	312	(44.7%)	286	(45.0%)	286	(42.8%)	325	(44.8%)	323	(42.2%)
全体	688		621		666		711		753	
男性	383	(55.7%)	341	(54.9%)	380	(57.1%)	393	(55.3%)	434	(57.6%)
女性	305	(44.3%)	280	(45.1%)	286	(42.9%)	318	(44.7%)	319	(42.4%)
男女比	1.256		1.218		1.329		1.236		1.361	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



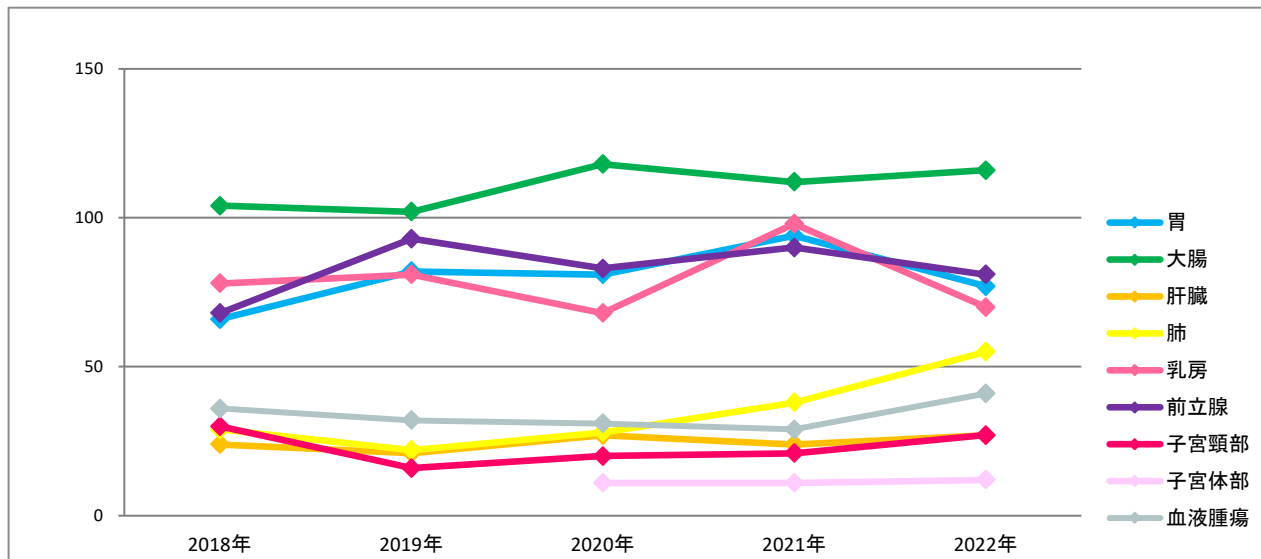
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	13	(1.7%)
食道	17	(2.5%)	(7~9)	--	14	(2.1%)	19	(2.7%)	15	(2.0%)
胃	66	(9.6%)	82	(13.2%)	81	(12.2%)	94	(13.2%)	77	(10.2%)
結腸	68	(9.9%)	61	(9.8%)	78	(11.7%)	59	(8.3%)	65	(8.6%)
直腸	36	(5.2%)	41	(6.6%)	40	(6.0%)	53	(7.5%)	51	(6.8%)
肝臓	24	(3.5%)	21	(3.4%)	27	(4.1%)	24	(3.4%)	27	(3.6%)
胆嚢・胆管	14	(2.0%)	10	(1.6%)	(4~6)	--	(7~9)	--	15	(2.0%)
膵臓	26	(3.8%)	21	(3.4%)	36	(5.4%)	23	(3.2%)	34	(4.5%)
喉頭	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
肺	29	(4.2%)	22	(3.5%)	28	(4.2%)	38	(5.3%)	55	(7.3%)
骨・軟部	0	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	0	--
皮膚(黒色腫を含む)	23	(3.3%)	20	(3.2%)	47	(7.1%)	38	(5.3%)	49	(6.5%)
乳房	78	(11.3%)	81	(13.0%)	68	(10.2%)	98	(13.8%)	70	(9.3%)
子宮頸部	30	(4.4%)	16	(2.6%)	20	(3.0%)	21	(3.0%)	27	(3.6%)
子宮体部	(4~6)	--	(7~9)	--	11	(1.7%)	11	(1.5%)	12	(1.6%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	13	(1.9%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
前立腺	68	(9.9%)	93	(15.0%)	83	(12.5%)	90	(12.7%)	81	(10.8%)
膀胱	43	(6.3%)	33	(5.3%)	39	(5.9%)	36	(5.1%)	46	(6.1%)
腎・他の尿路	40	(5.8%)	25	(4.0%)	20	(3.0%)	26	(3.7%)	27	(3.6%)
脳・中枢神経系	17	(2.5%)	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
甲状腺	21	(3.1%)	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	20	(2.7%)
悪性リンパ腫	14	(2.0%)	20	(3.2%)	25	(3.8%)	21	(3.0%)	25	(3.3%)
多発性骨髄腫	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
白血病	(7~9)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
他の造血器腫瘍	10	(1.5%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
その他	21	(3.1%)	21	(3.4%)	15	(2.3%)	13	(1.8%)	16	(2.1%)
合計	688		621		666		711		753	

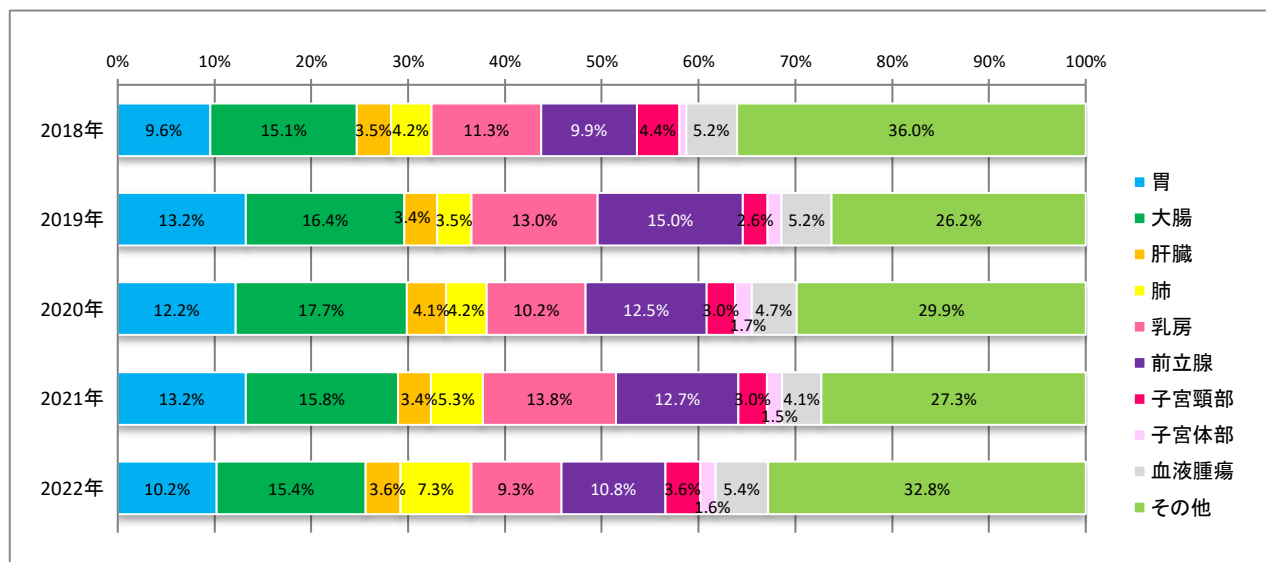
*説明ポイント① 前年と比較して、登録数は増加し、過去5年間で最大の件数となった。

*説明ポイント② 『部位別登録数』では、大腸が前年同様上位となり、肺が増加し乳房が減少している。

1-3. 部位別登録数の推移

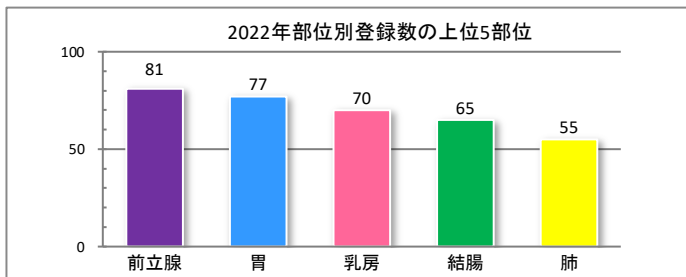


1-4. 登録数の部位別の割合



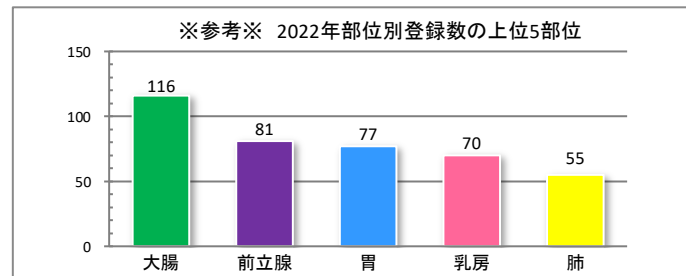
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	乳房	98	前立腺	81
2	胃	94	胃	77
3	前立腺	90	乳房	70
4	結腸	59	結腸	65
5	直腸	53	肺	55



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	112	大腸	116
2	乳房	98	前立腺	81
3	胃	94	胃	77
4	前立腺	90	乳房	70
5	肺	38	肺	55

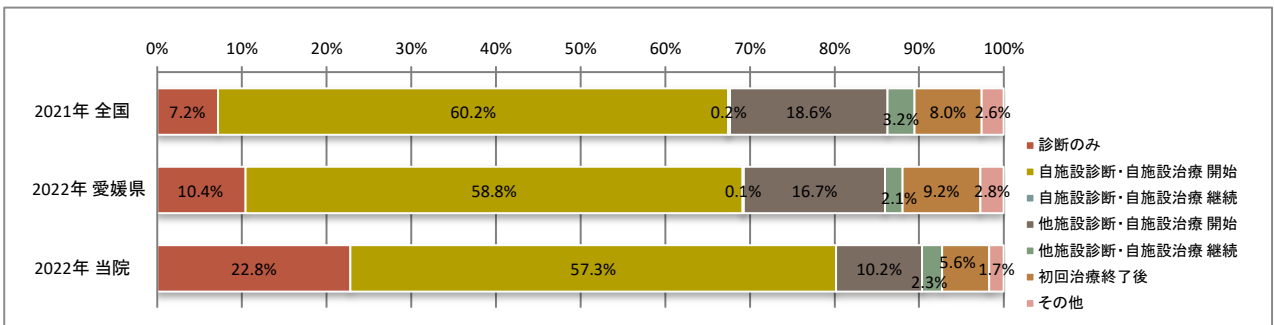


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

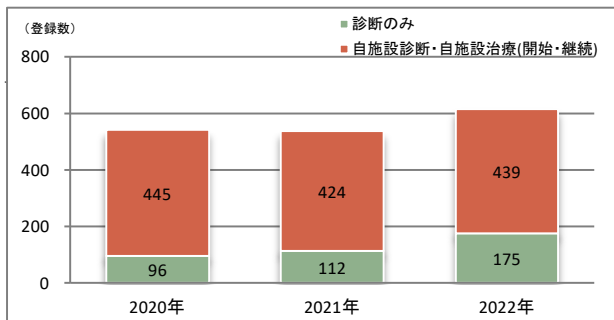
診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	96	(14.4%)	112	(15.4%)	175	(22.8%)
自施設診断・自施設治療 開始	445	(66.6%)	424	(58.4%)	439	(57.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	101	(15.1%)	130	(17.9%)	78	(10.2%)
他施設診断・自施設治療 継続	14	(2.1%)	19	(2.6%)	18	(2.3%)
初回治療終了後	10	(1.5%)	26	(3.6%)	43	(5.6%)
その他	(1~3)	--	15	(2.1%)	13	(1.7%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



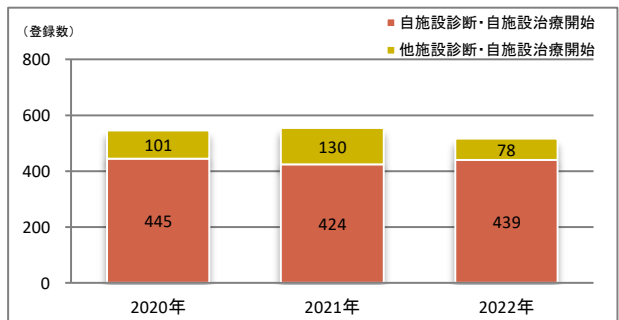
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

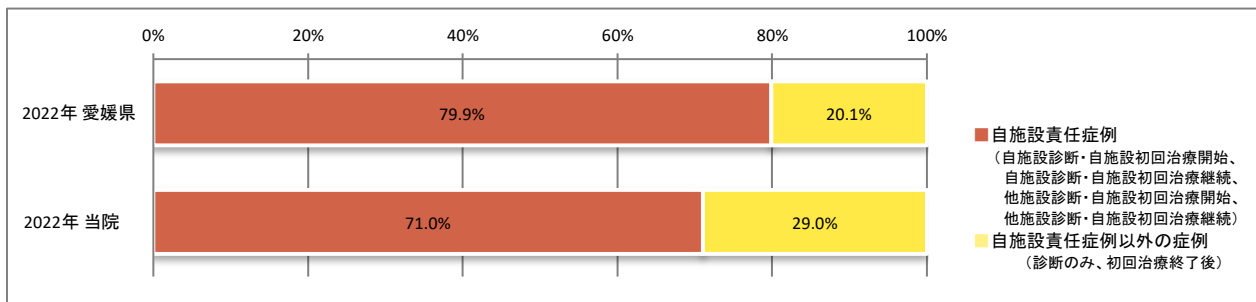
診断施設 \ 治療施設	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
	自施設で初回治療せず	<診断のみ> 175
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 439	<他施設診断・自施設治療開始> 78
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> 0	<他施設診断・自施設治療継続> 18
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 44
その他	<その他> (1~3)	<その他> (7~9)

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 愛媛県全体と比較して、『診断のみ』の割合が高い。

*説明ポイント④ 『自施設責任症例』の割合は、愛媛県平均を下回っている。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

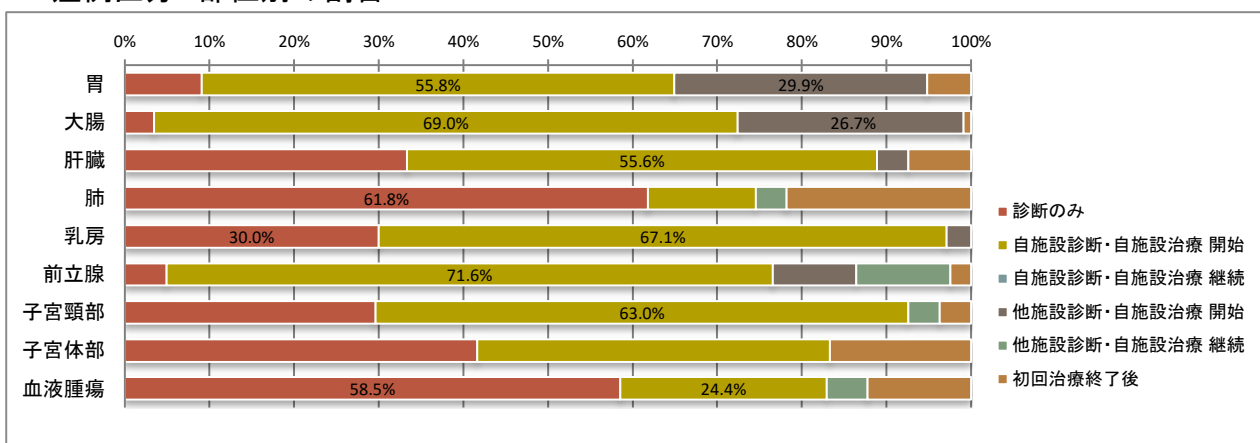


2-7. 症例区分 部位別

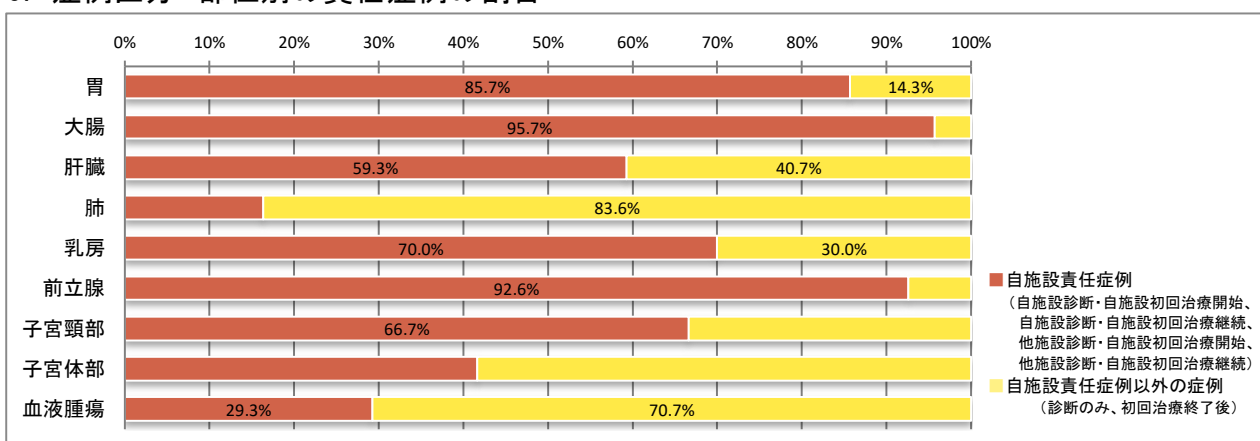
	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(7~9)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	34	(61.8%)	21	(30.0%)
自施設診断・自施設治療 開始	43	(55.8%)	80	(69.0%)	15	(55.6%)	(7~9)	--	47	(67.1%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	23	(29.9%)	31	(26.7%)	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
初回治療終了後	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	12	(21.8%)	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(4~6)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	24	(58.5%)
自施設診断・自施設治療 開始	58	(71.6%)	17	(63.0%)	(4~6)	--	10	(24.4%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	(7~9)	--	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 継続	(7~9)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
初回治療終了後	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

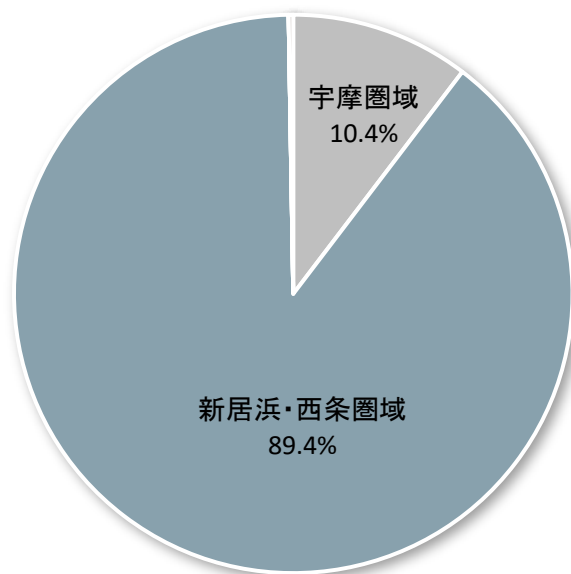
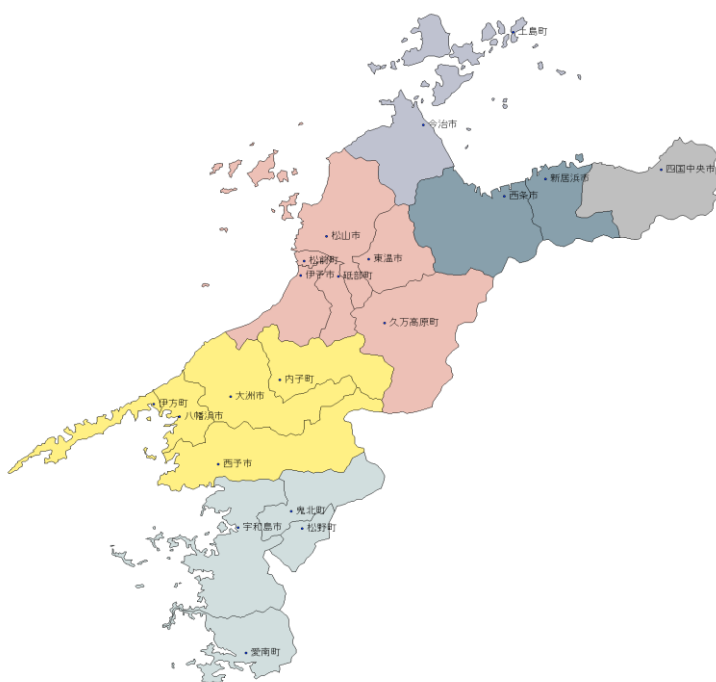
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	78	(10.4%)	四国中央市		78
新居浜・西条圏域	673	(89.4%)	新居浜市 西条市		555 118
今治圏域	0	—	今治市 越智郡	(上島町)	0 0
松山圏域	0	—	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	0 0 0 0 0
八幡浜・大洲圏域	0	—	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	0 0 0 0 0
宇和島圏域	0	—	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	0 0 0
愛媛県外	(1~3)	(0.3%)	高知県 香川県 徳島県 その他		0 0 (1~3) (1~3)
				合計(全登録数)	753

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

89.4%

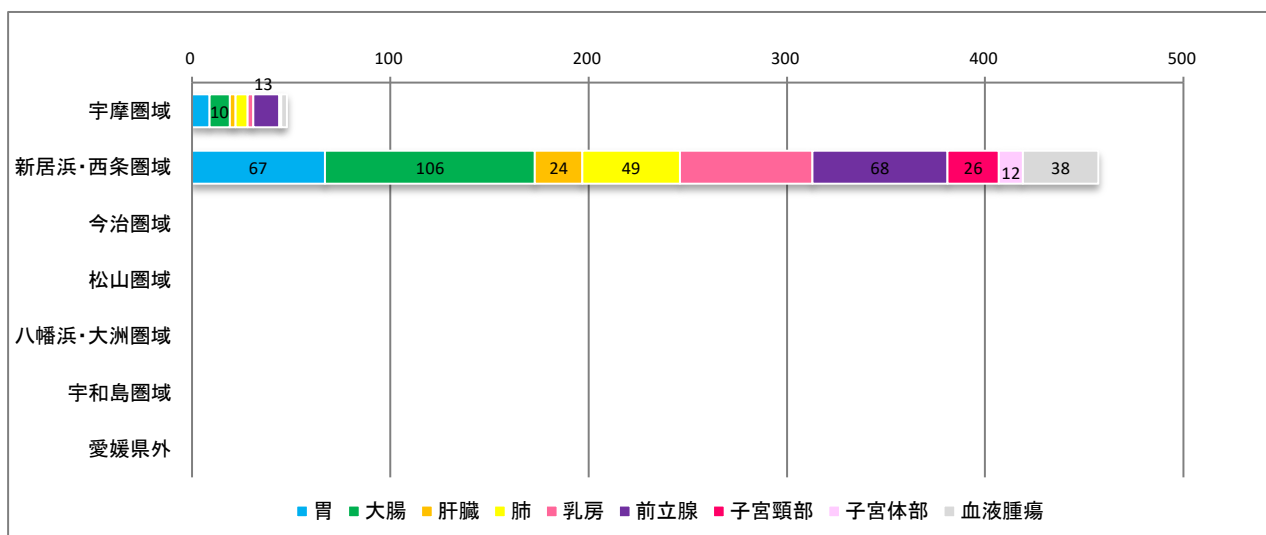


- 宇摩圏域
- 新居浜・西条圏域
- 今治圏域
- 松山圏域
- 八幡浜・大洲圏域
- 宇和島圏域
- 愛媛県外

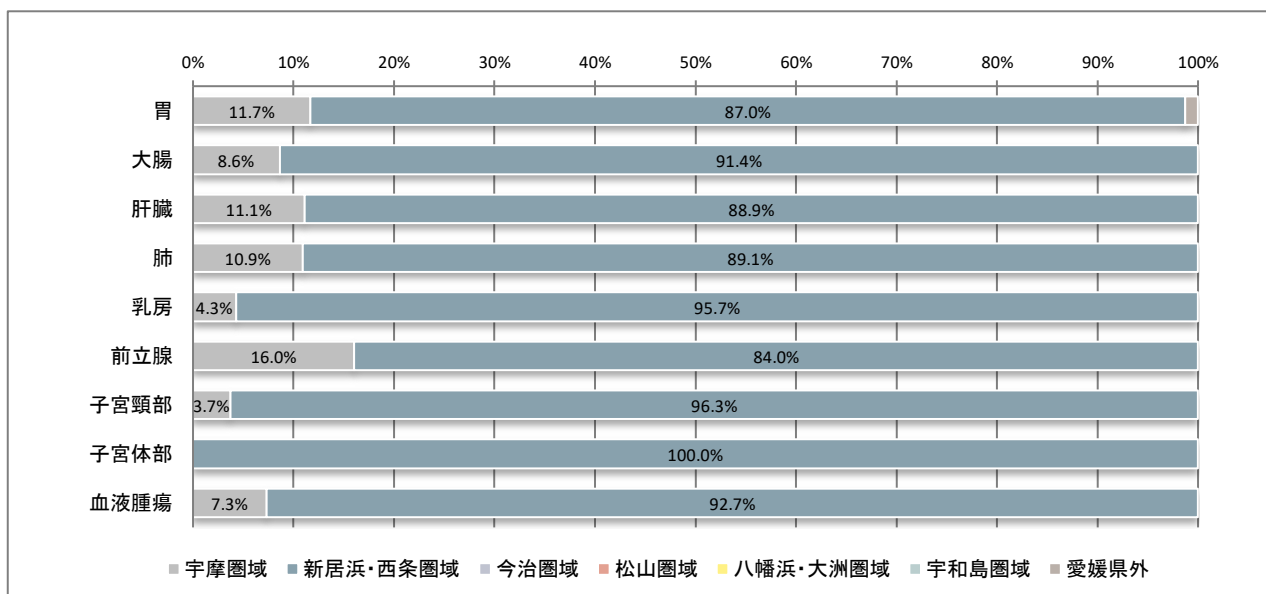
*説明ポイント⑤ 医療圏域別登録数は、担当医療圏の割合が年々増加し、隣接地域を含めると99.8%を占めている。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	(7~9)	10	(1~3)	(4~6)	(1~3)	13	(1~3)	0	(1~3)
新居浜・西条圏域	67	106	24	49	67	68	26	12	38
今治圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松山圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八幡浜・大洲圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県外	(1~3)	0	0	0	0	0	0	0	0
部位別合計	77	116	27	55	70	81	27	12	41
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	98.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



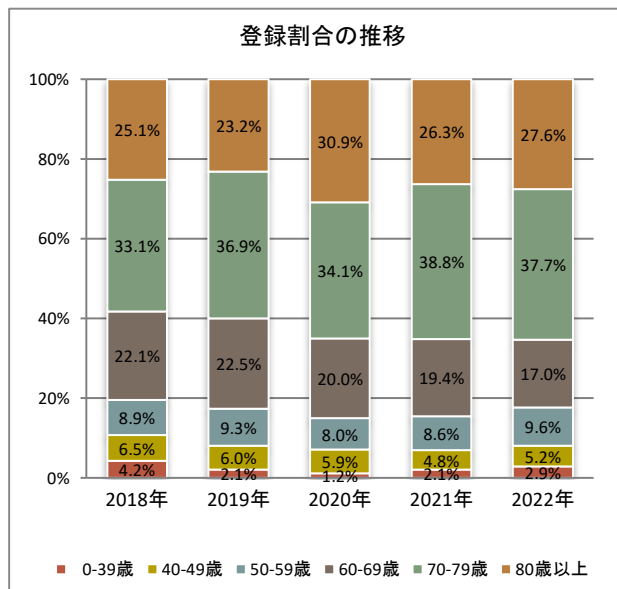
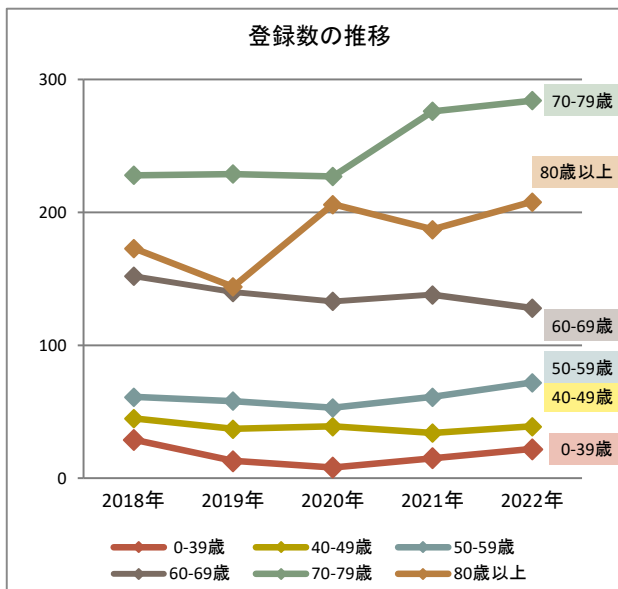
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



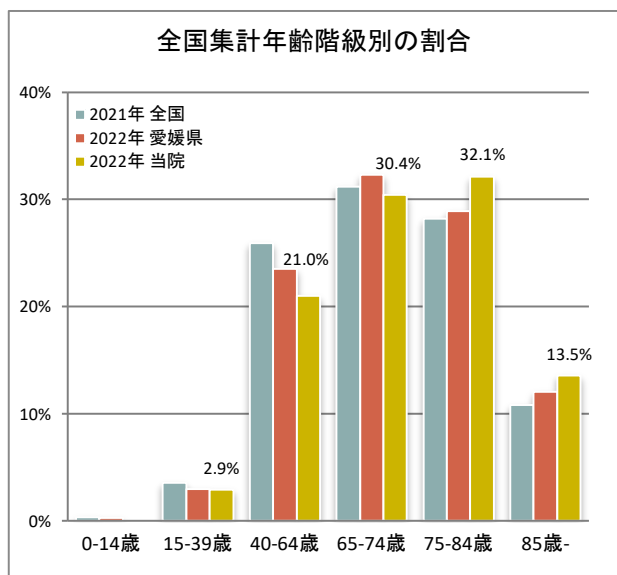
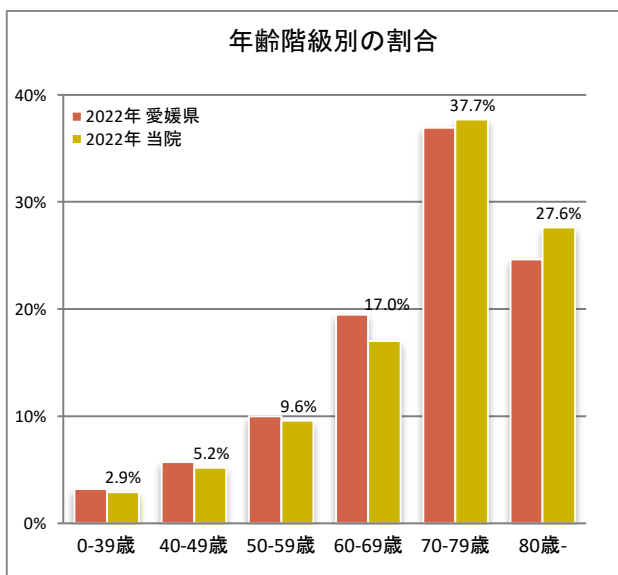
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	29	(4.2%)	13	(2.1%)	(7~9)	--	15	(2.1%)	22	(2.9%)
40-49歳	45	(6.5%)	37	(6.0%)	39	(5.9%)	34	(4.8%)	39	(5.2%)
50-59歳	61	(8.9%)	58	(9.3%)	53	(8.0%)	61	(8.6%)	72	(9.6%)
60-69歳	152	(22.1%)	140	(22.5%)	133	(20.0%)	138	(19.4%)	128	(17.0%)
70-79歳	228	(33.1%)	229	(36.9%)	227	(34.1%)	276	(38.8%)	284	(37.7%)
80歳-	173	(25.1%)	144	(23.2%)	206	(30.9%)	187	(26.3%)	208	(27.6%)



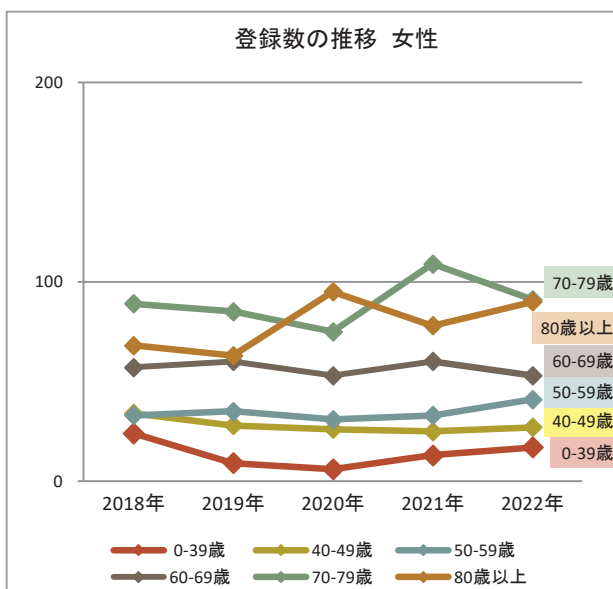
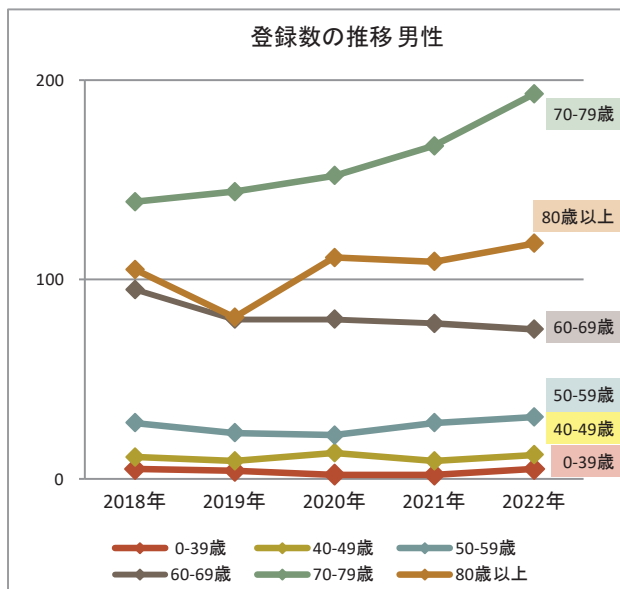
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



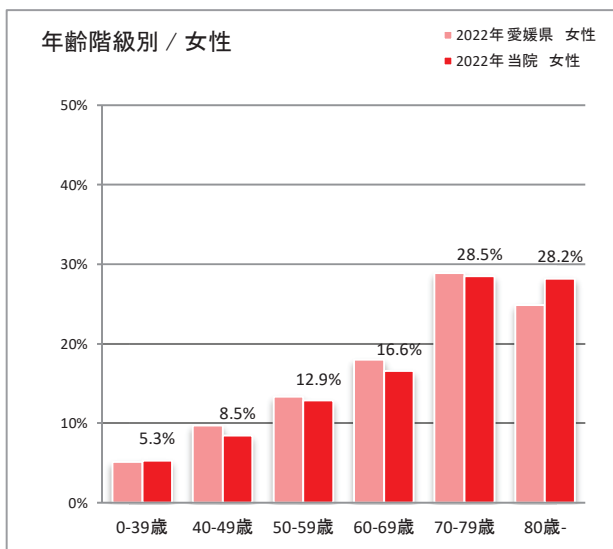
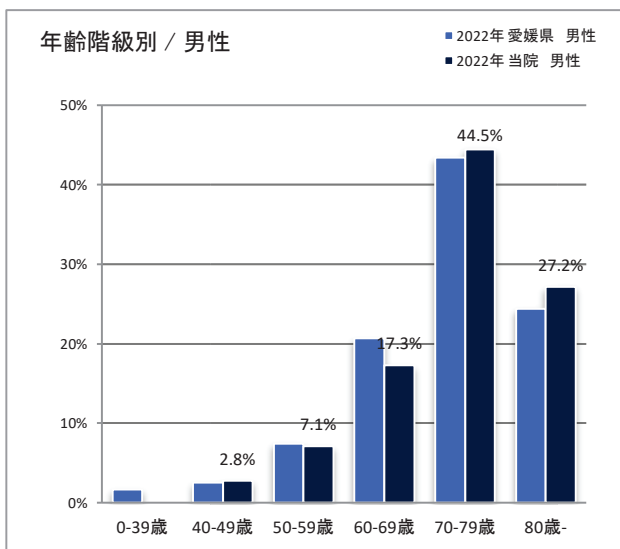
*説明ポイント⑥ 年齢階級別登録数の年次推移は、70歳以上が増加している。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
男性										
0-39歳	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
40-49歳	11	(2.9%)	(7~9)	--	13	(3.4%)	(7~9)	--	12	(2.8%)
50-59歳	28	(7.3%)	23	(6.7%)	22	(5.8%)	28	(7.1%)	31	(7.1%)
60-69歳	95	(24.8%)	80	(23.5%)	80	(21.1%)	78	(19.8%)	75	(17.3%)
70-79歳	139	(36.3%)	144	(42.2%)	152	(40.0%)	167	(42.5%)	193	(44.5%)
80歳-	105	(27.4%)	81	(23.8%)	111	(29.2%)	109	(27.7%)	118	(27.2%)
女性										
0-39歳	24	(7.9%)	(7~9)	--	(4~6)	--	13	(4.1%)	17	(5.3%)
40-49歳	34	(11.1%)	28	(10.0%)	26	(9.1%)	25	(7.9%)	27	(8.5%)
50-59歳	33	(10.8%)	35	(12.5%)	31	(10.8%)	33	(10.4%)	41	(12.9%)
60-69歳	57	(18.7%)	60	(21.4%)	53	(18.5%)	60	(18.9%)	53	(16.6%)
70-79歳	89	(29.2%)	85	(30.4%)	75	(26.2%)	109	(34.3%)	91	(28.5%)
80歳-	68	(22.3%)	63	(22.5%)	95	(33.2%)	78	(24.5%)	90	(28.2%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

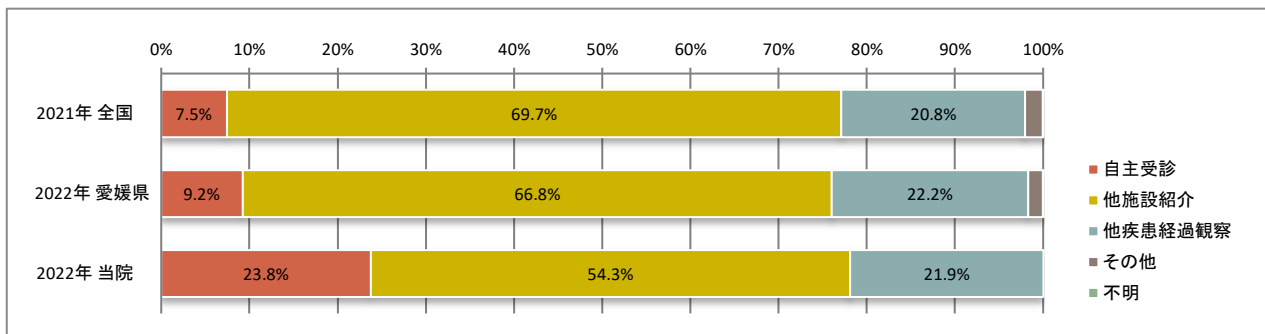


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	171	(25.7%)	191	(26.9%)	179	(23.8%)
他施設紹介	373	(56.0%)	383	(53.9%)	409	(54.3%)
他疾患経過観察	122	(18.3%)	137	(19.3%)	165	(21.9%)
その他	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--

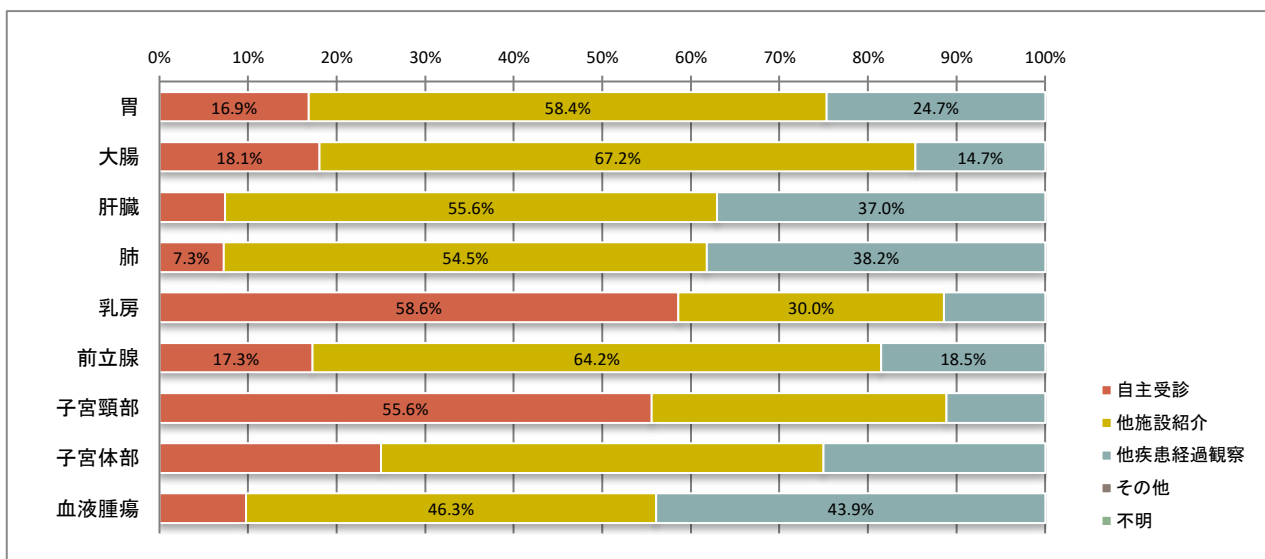
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	13	(16.9%)	21	(18.1%)	(1~3)	--	(4~6)	--	41	(58.6%)
他施設紹介	45	(58.4%)	78	(67.2%)	15	(55.6%)	30	(54.5%)	21	(30.0%)
他疾患経過観察	19	(24.7%)	17	(14.7%)	10	(37.0%)	21	(38.2%)	(7~9)	--
その他	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	14	(17.3%)	15	(55.6%)	(1~3)	--	(4~6)	--
他施設紹介	52	(64.2%)	(7~9)	--	(4~6)	--	19	(46.3%)
他疾患経過観察	15	(18.5%)	(1~3)	--	(1~3)	--	18	(43.9%)
その他	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



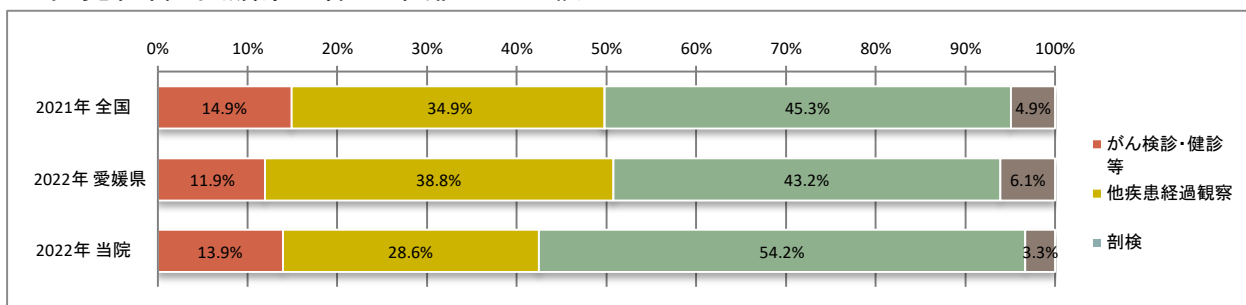
*説明ポイント⑦ 全国や愛媛県全体と比較して、『自主受診』の割合が高い。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	61	(9.2%)	95	(13.4%)	105	(13.9%)
他疾患経過観察	163	(24.5%)	212	(29.8%)	215	(28.6%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	437	(65.6%)	391	(55.0%)	408	(54.2%)
不明	(4~6)	--	13	(1.8%)	25	(3.3%)

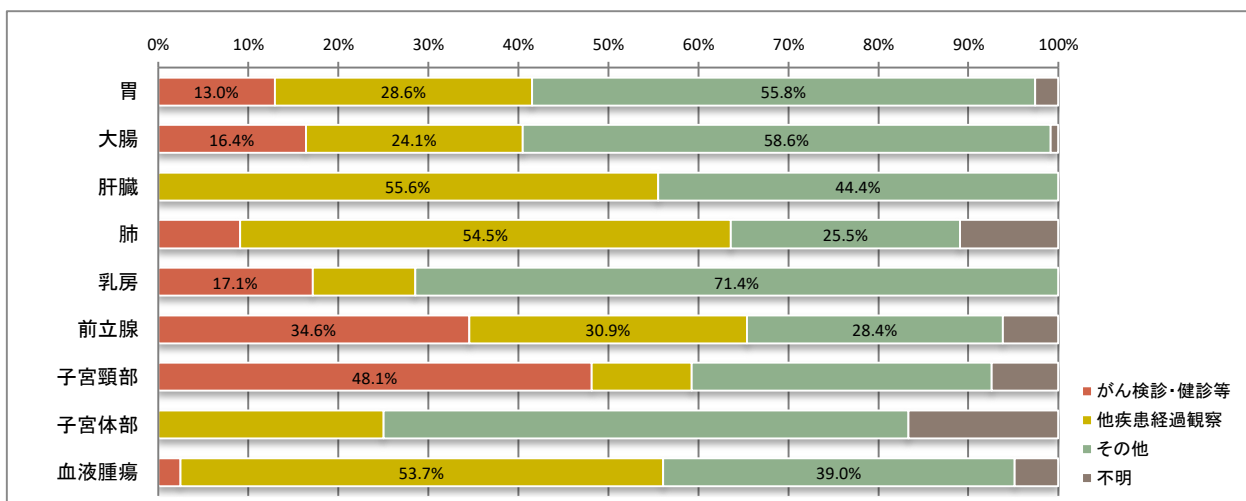
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	10	(13.0%)	19	(16.4%)	0	--	(4~6)	--	12	(17.1%)
他疾患経過観察	22	(28.6%)	28	(24.1%)	15	(55.6%)	30	(54.5%)	(7~9)	--
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	43	(55.8%)	68	(58.6%)	12	(44.4%)	14	(25.5%)	50	(71.4%)
不明	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(4~6)	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	28	(34.6%)	13	(48.1%)	0	--	(1~3)	--
他疾患経過観察	25	(30.9%)	(1~3)	--	(1~3)	--	22	(53.7%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	23	(28.4%)	(7~9)	--	(7~9)	--	16	(39.0%)
不明	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--

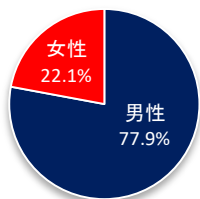


*説明ポイント⑧ 『発見経緯』では、がん検診・健康診断・人間ドックによる発見件数が増加し、コロナ禍前に回復している。

7-1. 部位別：胃

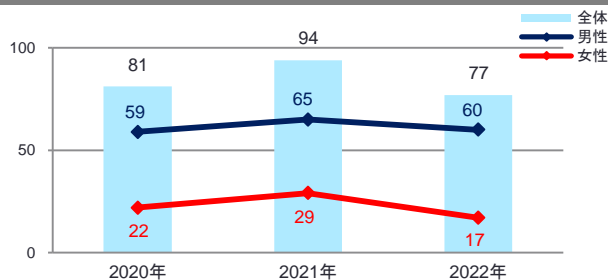
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	77
男性	60
女性	17

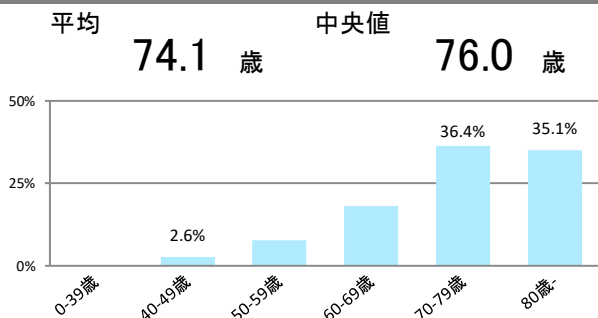


当院全登録数に占める胃がんの割合 **10.2%**

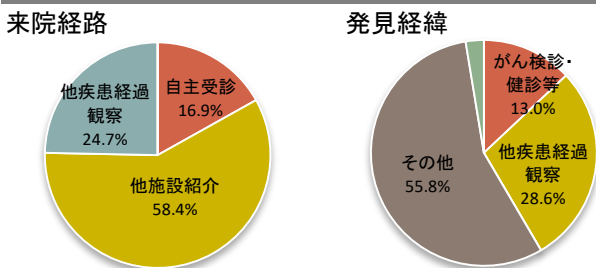
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

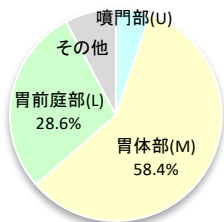


4. 来院経路と発見経緯

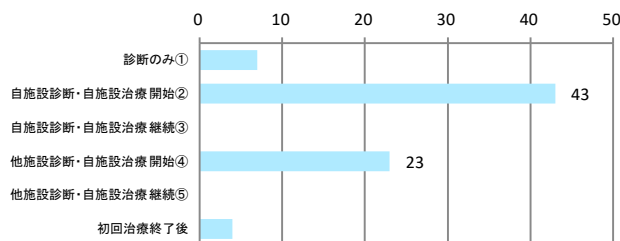


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	(1~3)	C16.5	胃小彎	(1~3)
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	(1~3)
C16.2	胃体部	45	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	17	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	(4~6)			



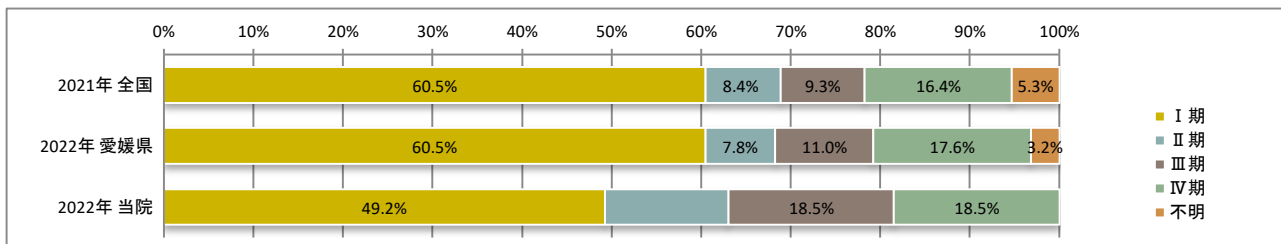
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	66	85.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	50	64.9%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

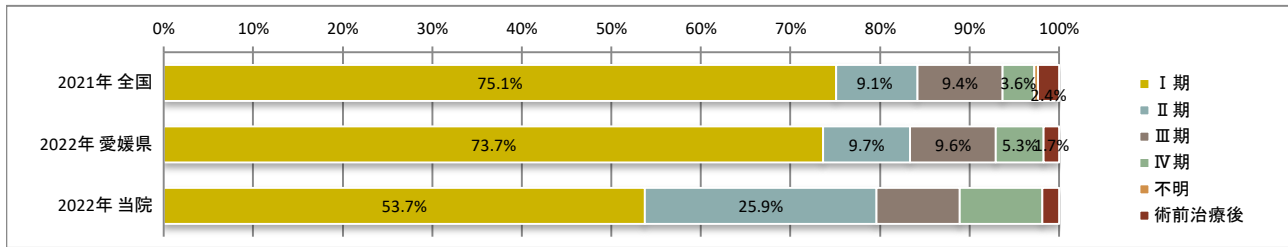
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		32	(7~9)	12	12	0	65
割合		49.2%	--	18.5%	18.5%	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

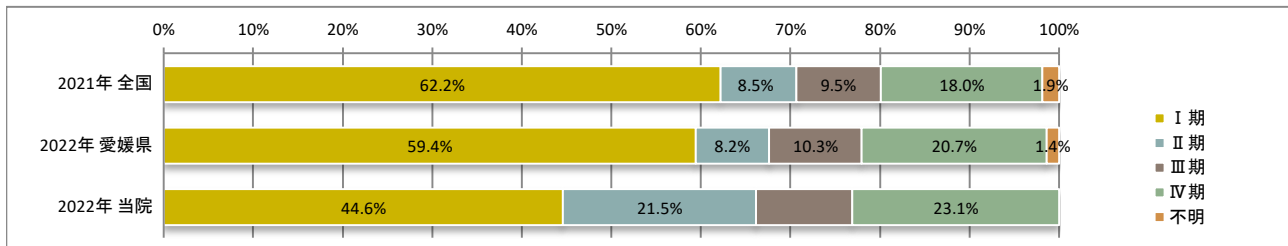
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		29	14	(4~6)	(4~6)	0	(1~3)
割合		53.7%	25.9%	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合		0	0	0	0	0	54

住友別子病院



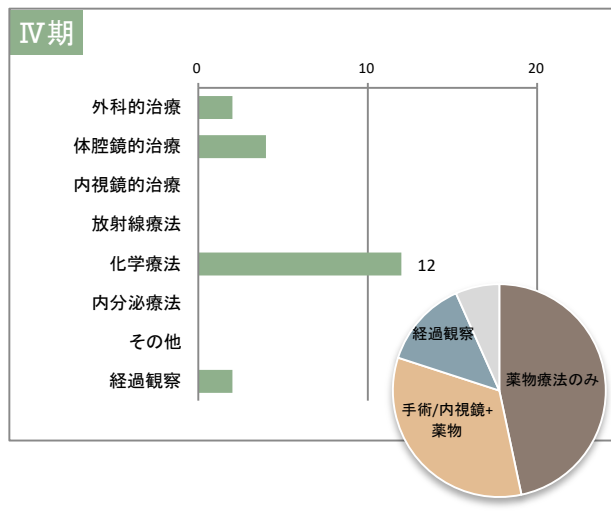
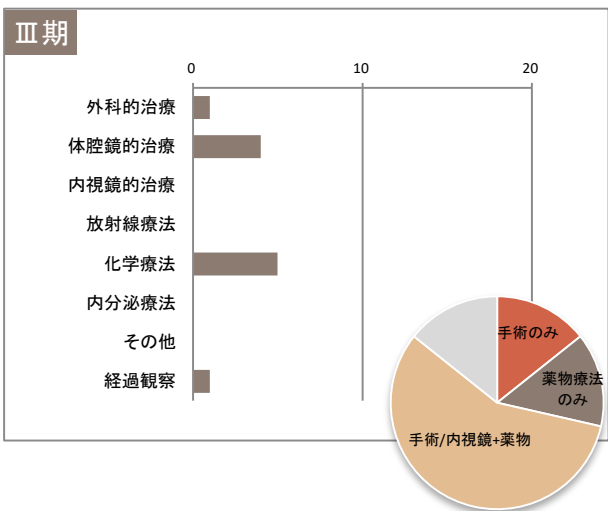
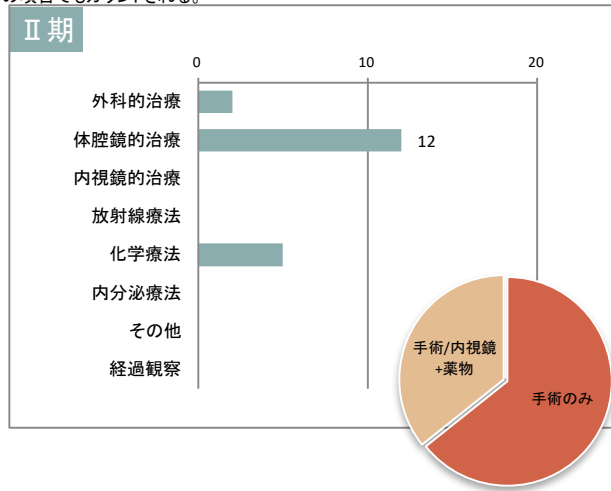
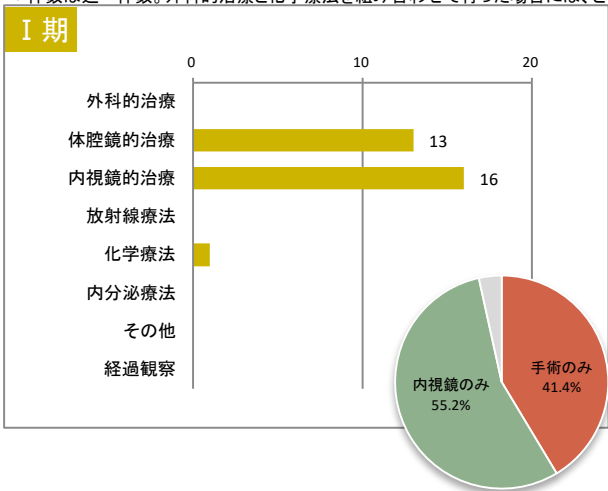
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		29	14	(7~9)	15	0	65
割合		44.6%	21.5%	--	23.1%	--	

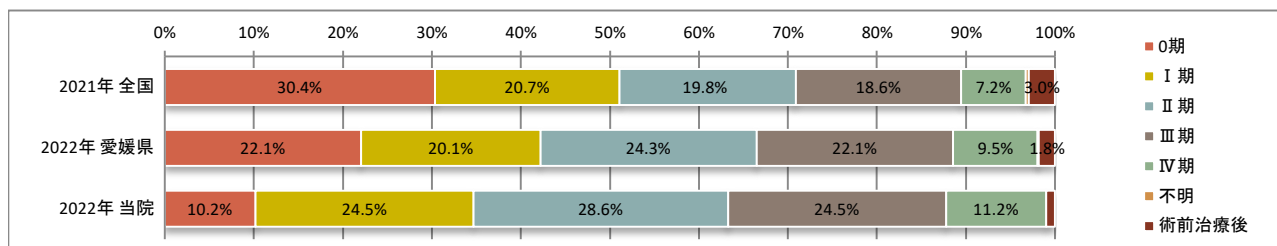


10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。

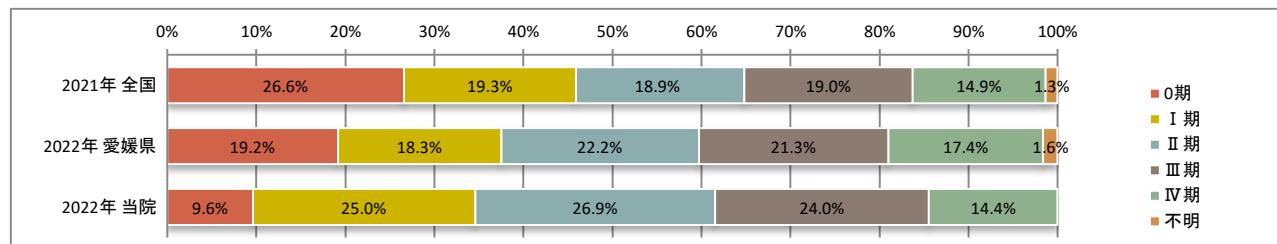


住友別子病院



9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

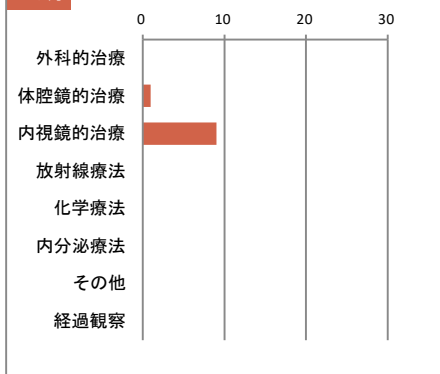
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	10	26	28	25	15	0	104
割合	9.6%	25.0%	26.9%	24.0%	14.4%	—	



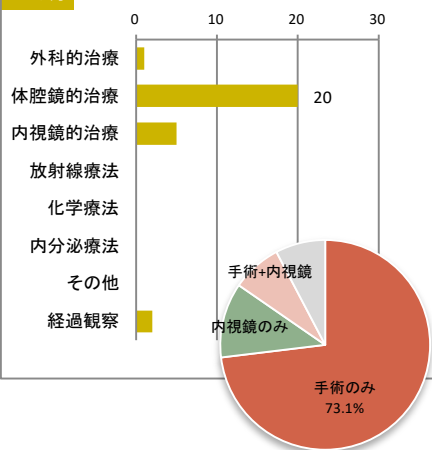
10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。

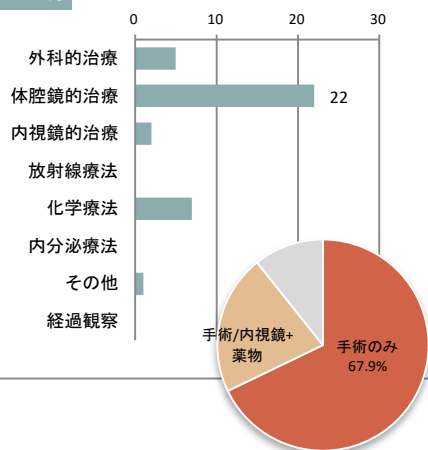
0期



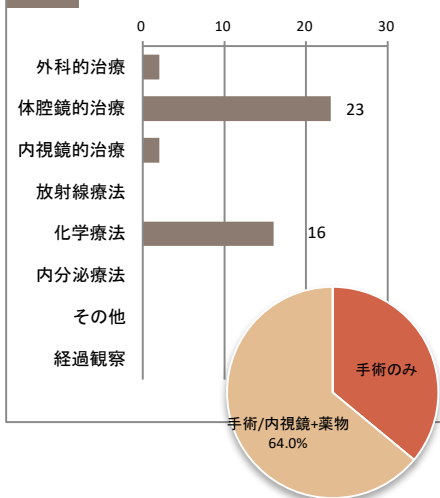
I期



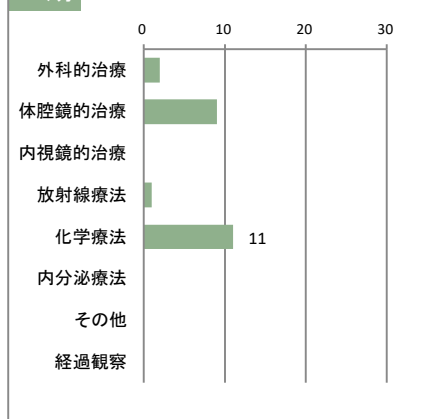
II期



III期



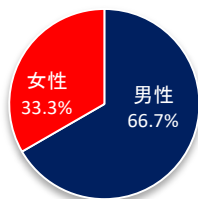
IV期



7-3. 部位別：肝臓

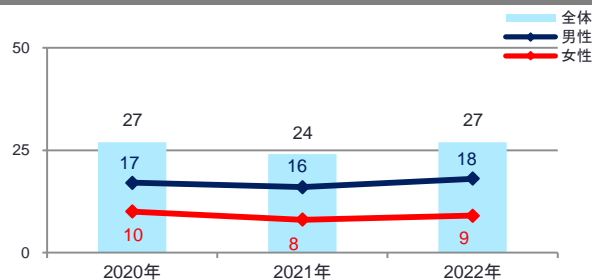
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	27
男性	18
女性	(7~9)

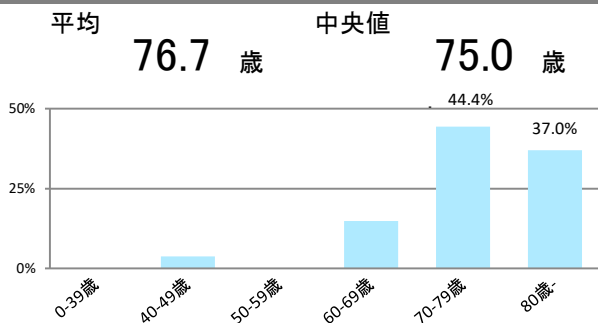


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **3.6%**

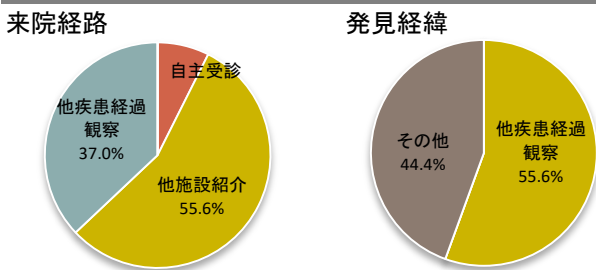
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



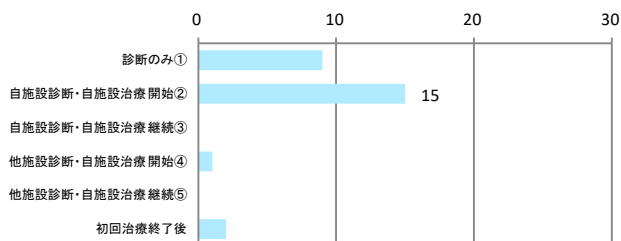
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	20
C221	肝内胆管	(7~9)

6. 症例区分



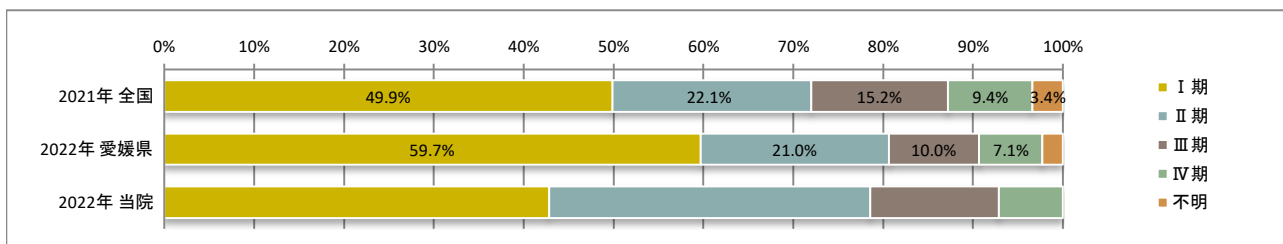
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	20
C221	肝内胆管癌	(7~9)

区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	16	59.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	24	88.9%

8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

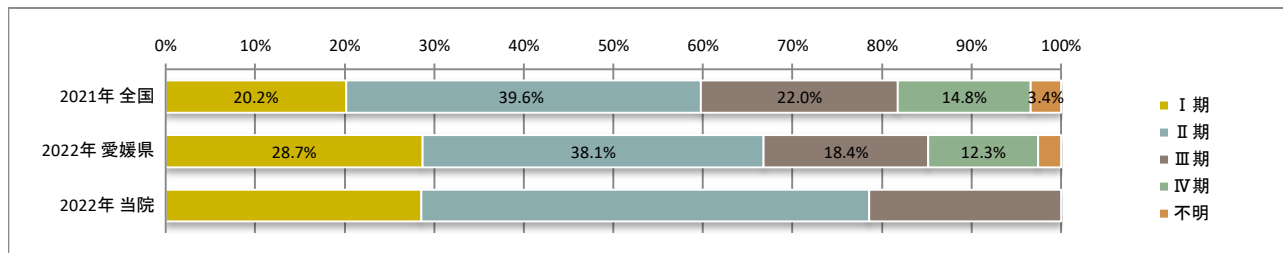
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		(4~6)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	14
割合		--	--	--	--	--	



9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	(7~9)	(1~3)	0	0	14
割合	--	--	--	--	--	

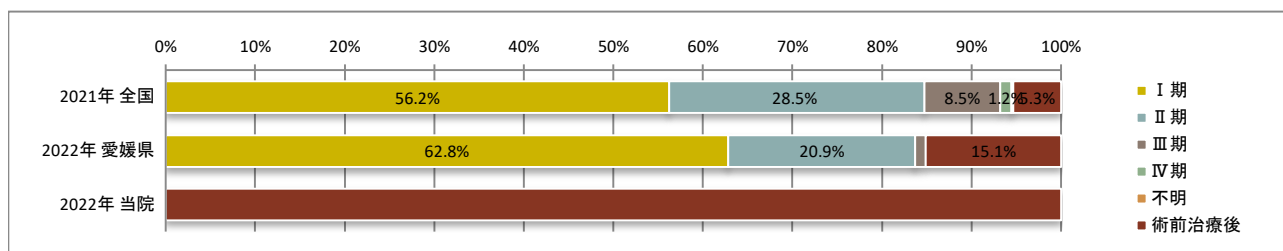
住友別子病院



10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

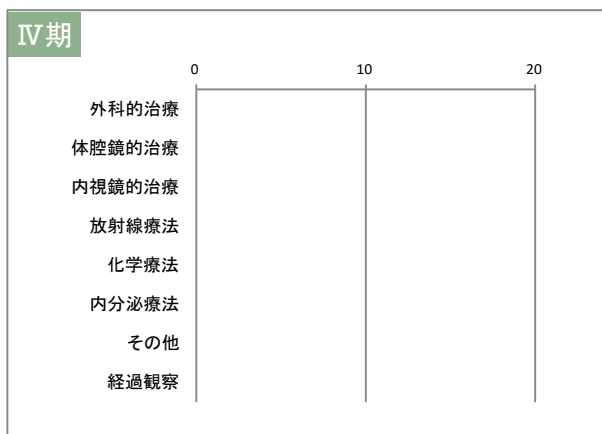
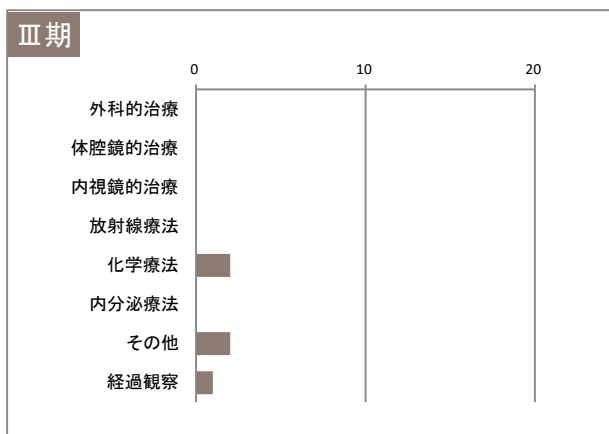
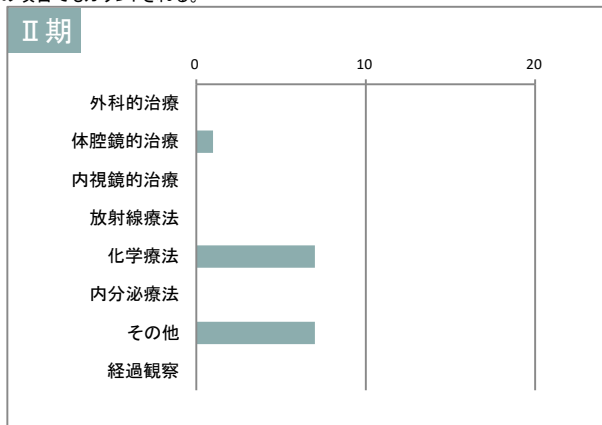
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	0	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	--

	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

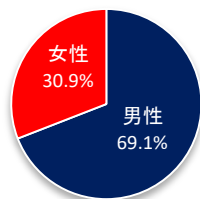
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別：肺

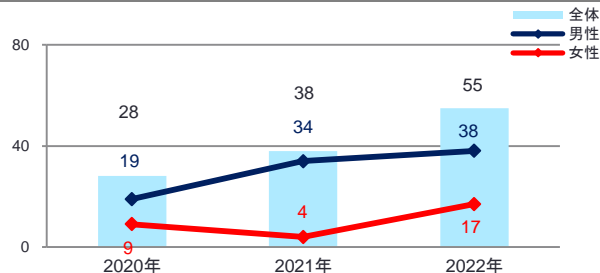
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	55
男性	38
女性	17

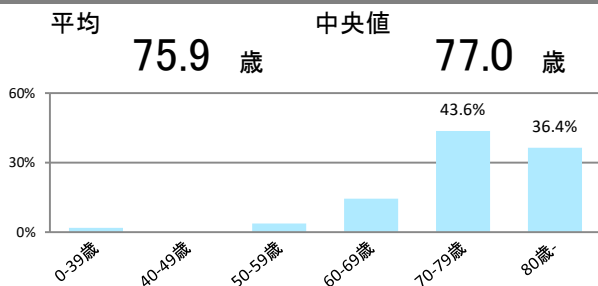


当院全登録数に占める肺がんの割合 **7.3%**

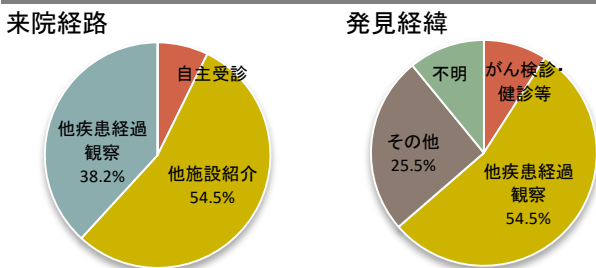
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

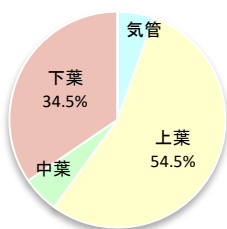


4. 来院経路と発見経緯

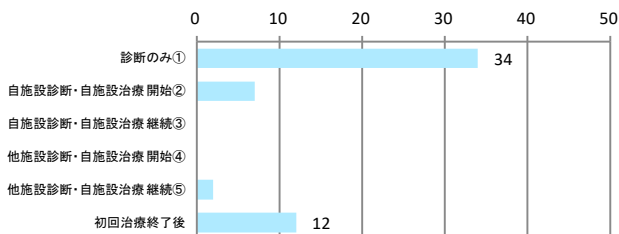


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(1~3)
C341	上葉・肺尖部	30
C342	中葉	(1~3)
C343	下葉	19
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	0



6. 症例区分



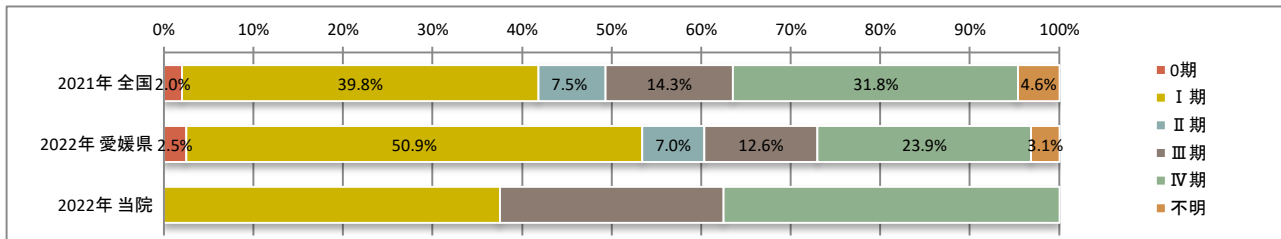
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例 ②+③+④+⑤)	(7~9)	16.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	41	74.5%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	51
小細胞癌	(4~6)

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

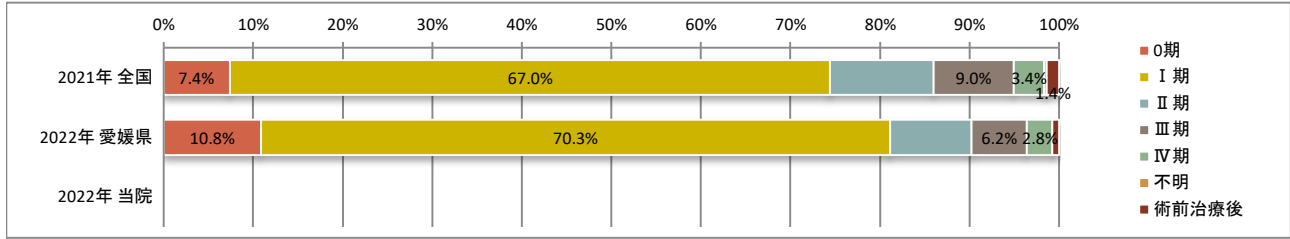
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	0	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--	--



9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

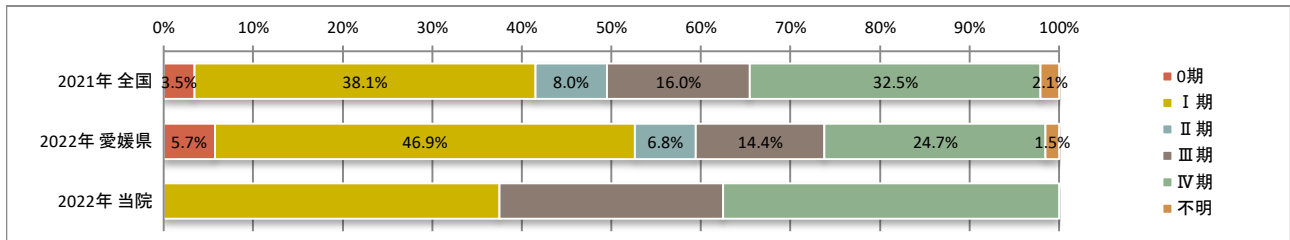
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	0	0	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	0	0

住友別子病院



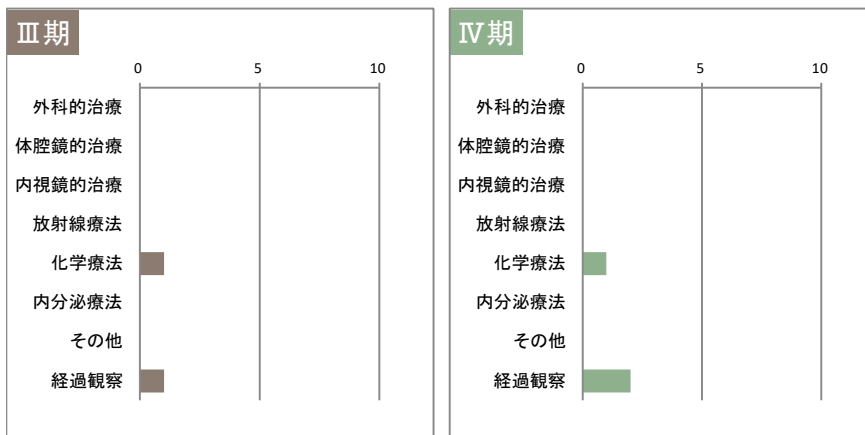
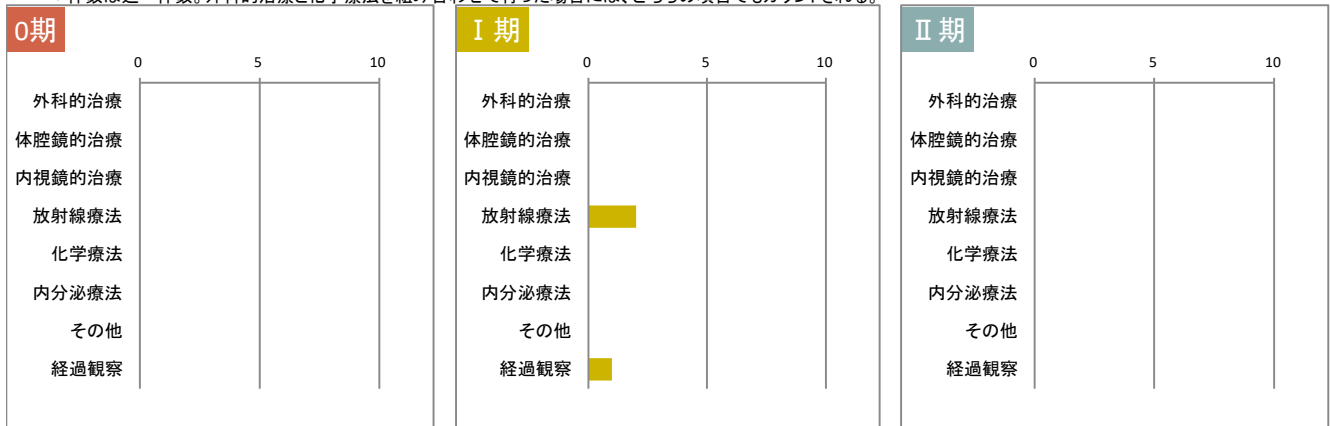
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	0	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

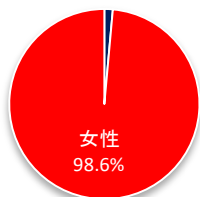
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

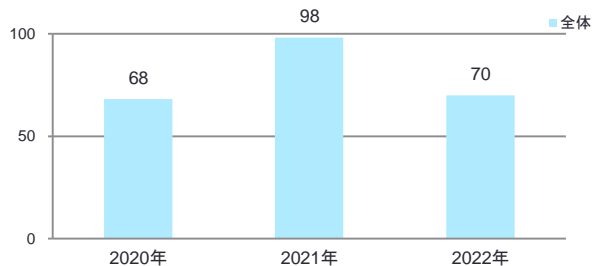
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	70
男性	(1~3)
女性	69

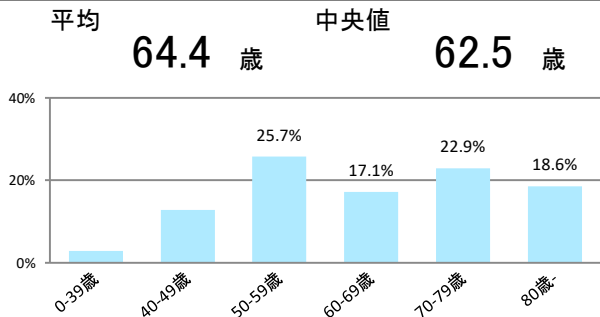


当院全登録数に占める乳がんの割合 **9.3%**

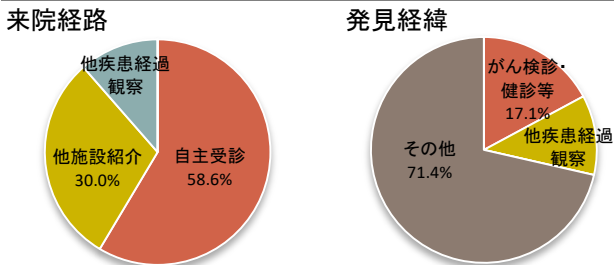
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

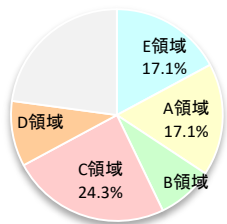


4. 来院経路と発見経緯

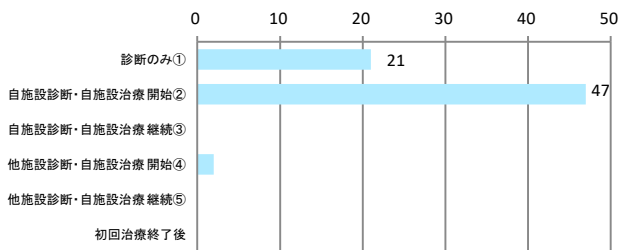


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	(1~3)
C501	E(乳輪部)領域	11
C502	A領域	12
C503	B領域	(4~6)
C504	C領域	17
C505	D領域	(7~9)
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	16



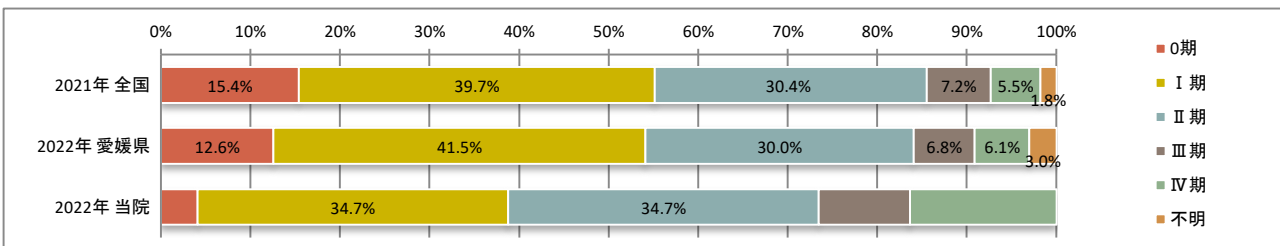
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	49	70.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	68	97.1%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

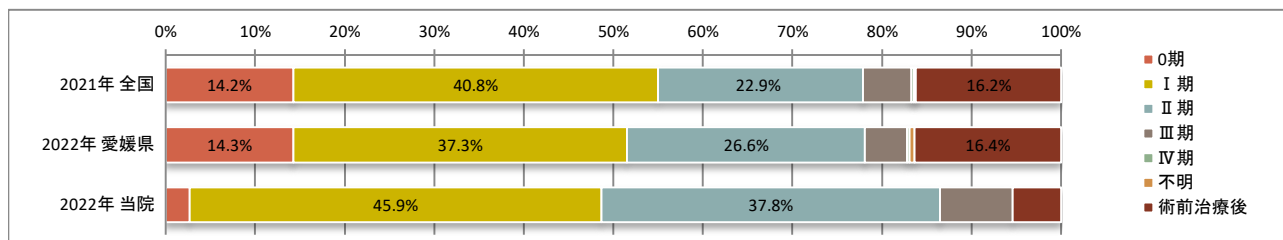
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	17	17	(4~6)	(7~9)	0	49
割合	--	34.7%	34.7%	--	--	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

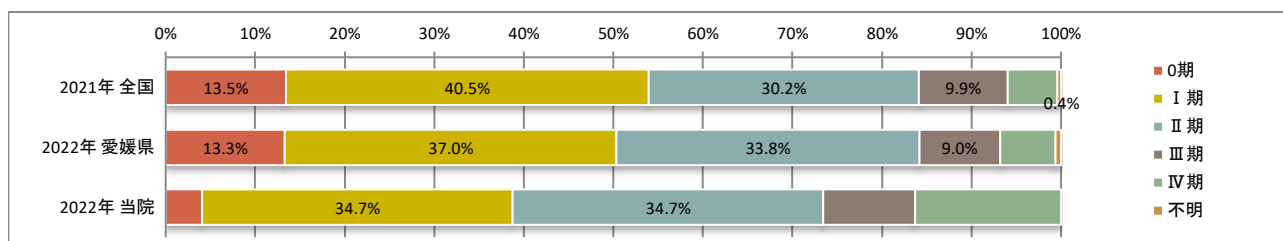
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(1~3)	17	14	(1~3)	0	0	(1~3)
割合	--	45.9%	37.8%	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	37
割合	--	--	--	--	--	--	

住友別子病院



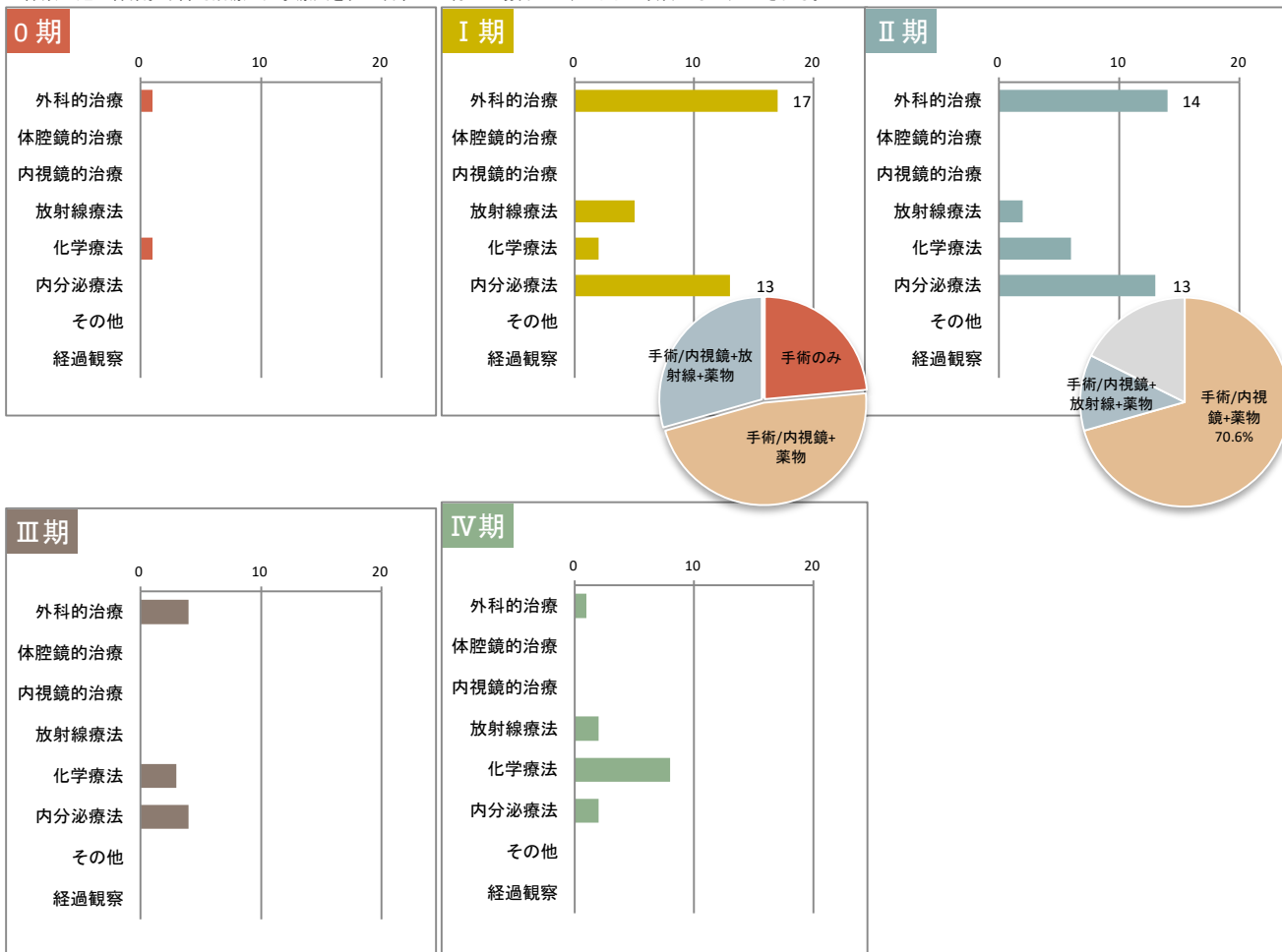
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	17	17	(4~6)	(7~9)	0	49
割合	--	34.7%	34.7%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



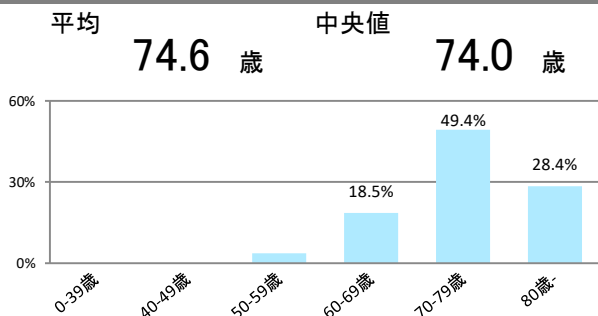
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

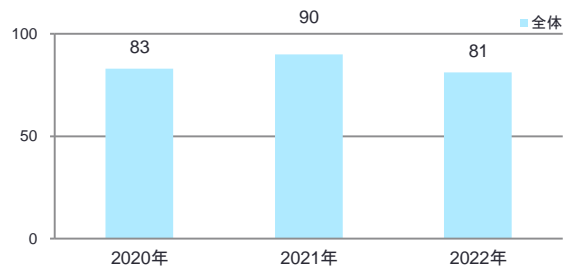
登録数	
全体	81

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **10.8%**

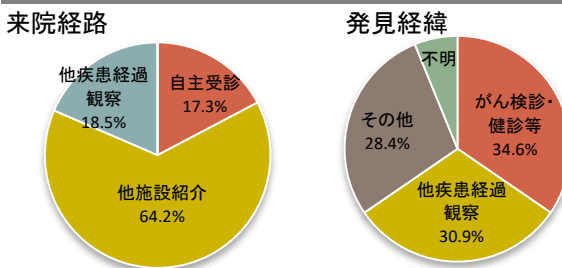
3. 年齢



2. 登録数の年次推移



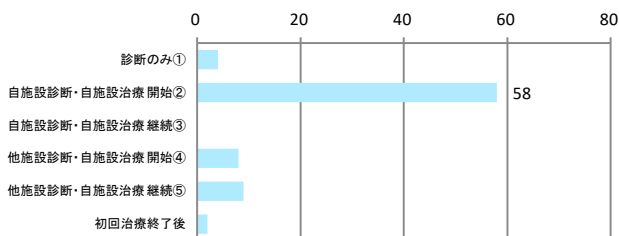
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	81

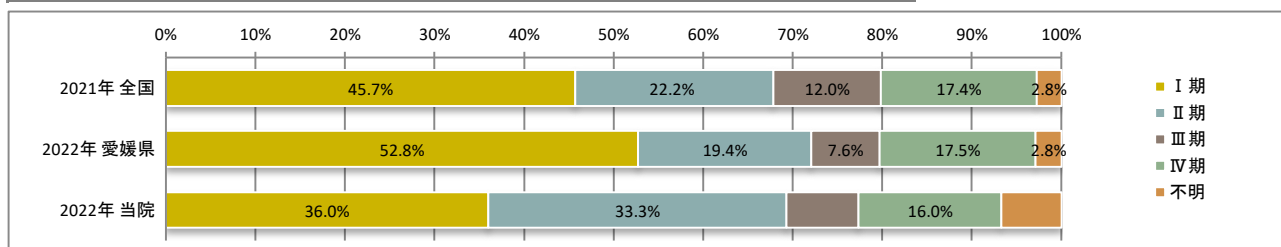
6. 症例区分



登録区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	75	92.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	62	76.5%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

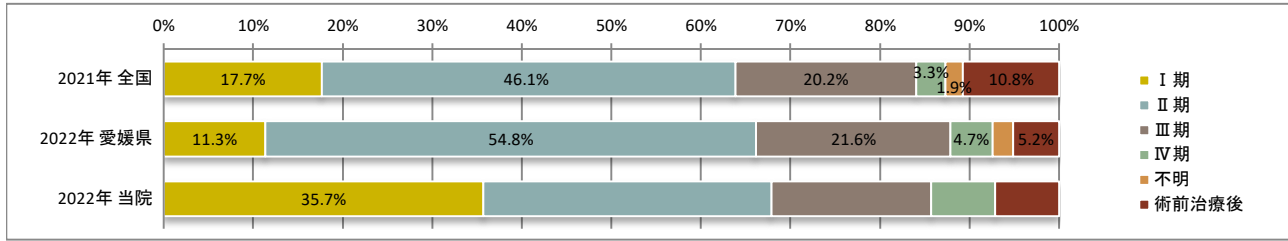
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	27	25	(4~6)	12	(4~6)	75
割合	36.0%	33.3%	--	16.0%	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

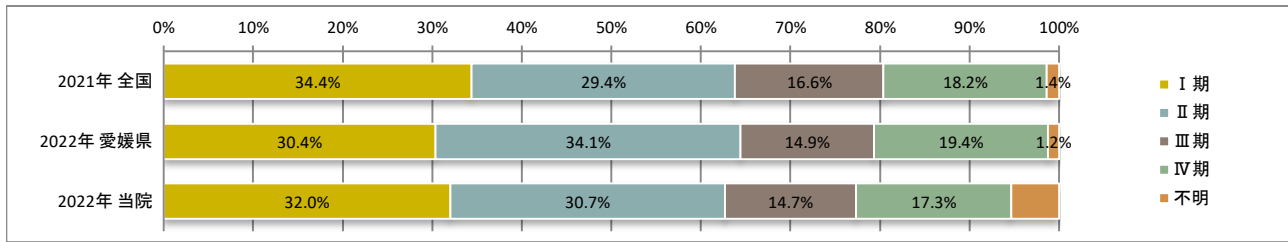
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	10	(7~9)	(4~6)	(1~3)	0	(1~3)
割合	35.7%	--	--	--	--	--
件数	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	28

住友別子病院



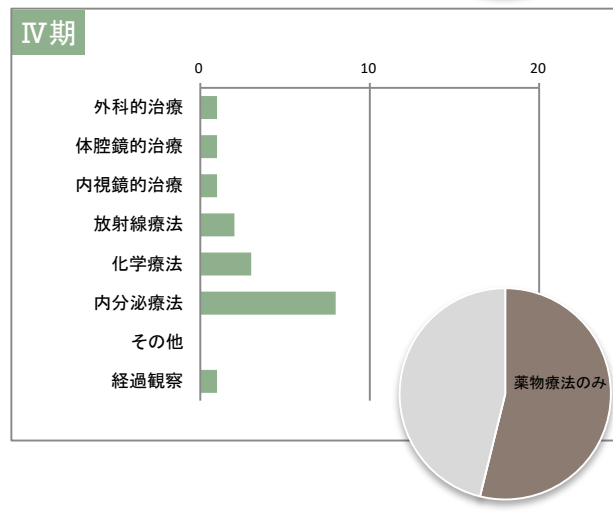
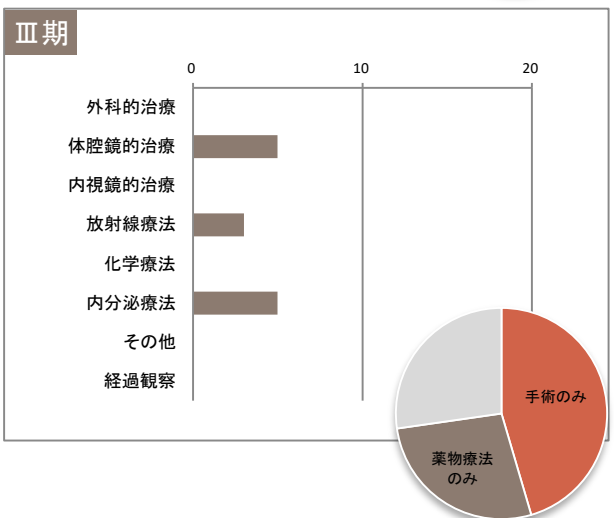
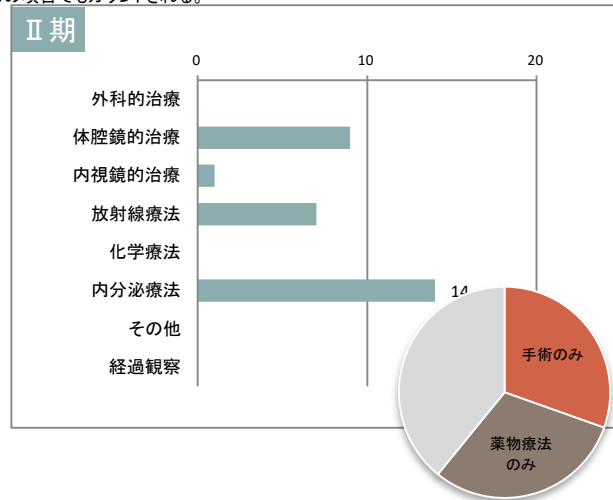
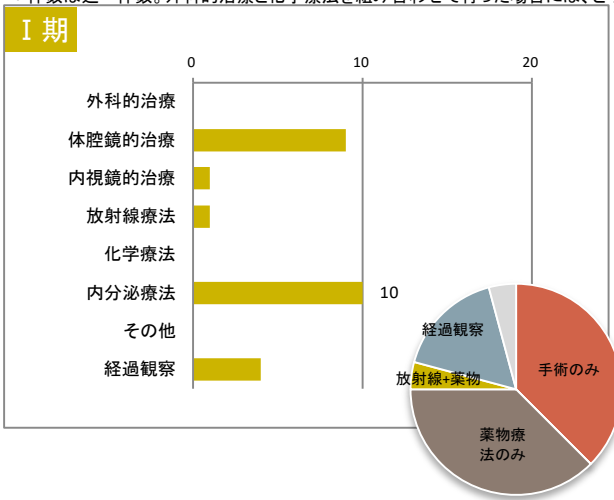
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	24	23	11	13	(4~6)	75
割合	32.0%	30.7%	14.7%	17.3%	—	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



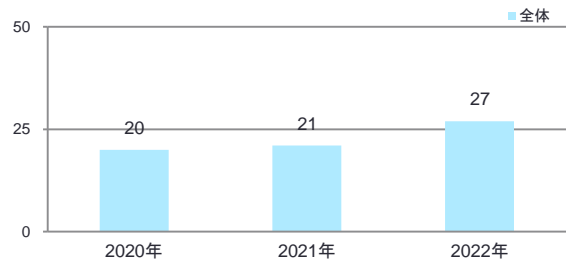
7-7. 部位別:子宮頸部

1. 登録数と男女割合

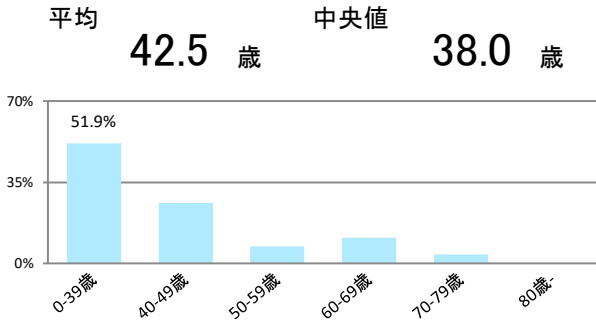
登録数	
全体	27

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **3.6%**

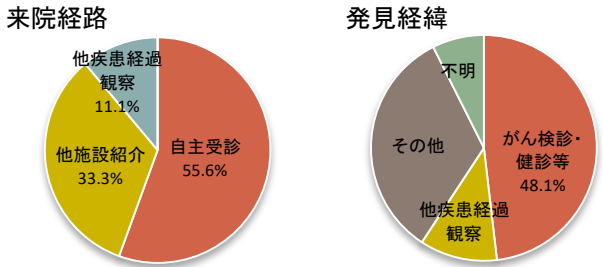
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



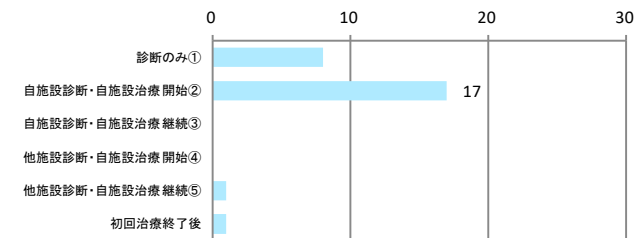
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	27

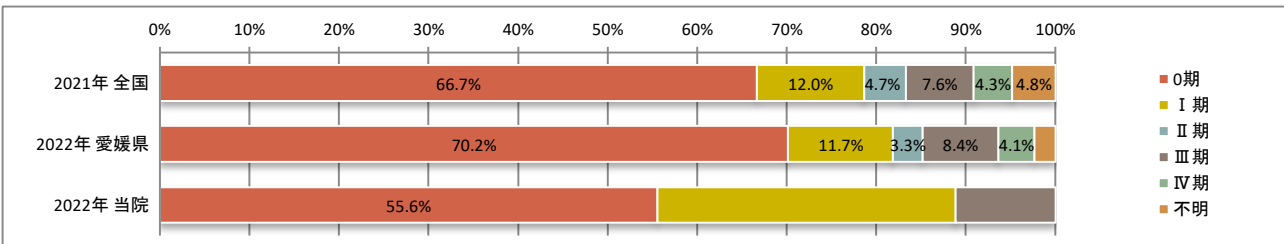
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	18	66.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	25	92.6%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	10	(4~6)	0	(1~3)	0	0	18
割合	55.6%	--	--	--	--	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	10	(4~6)	0	0	0	0	0
割合	62.5%	--	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	0	16

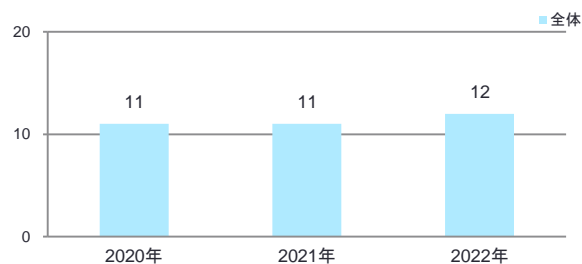
7-8. 部位別:子宮体部

1. 登録数と男女割合

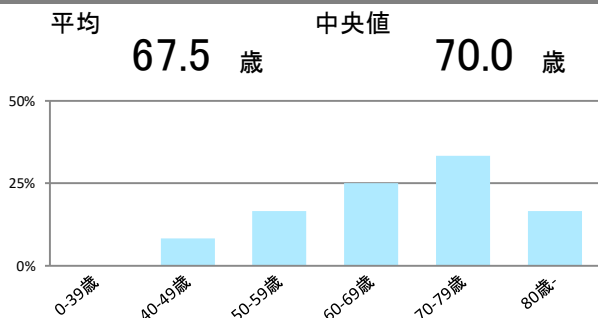
登録数	
全体	12

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **1.6%**

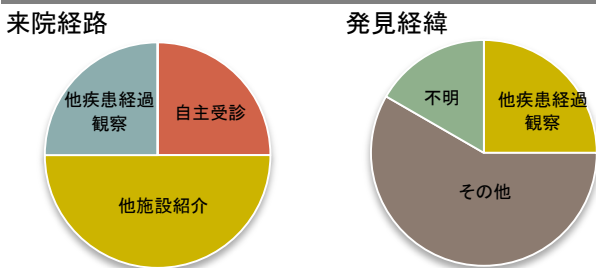
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



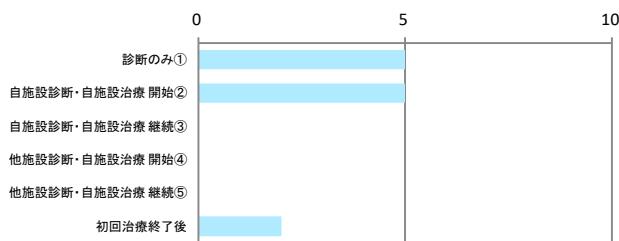
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	11
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	(1~3)
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	0

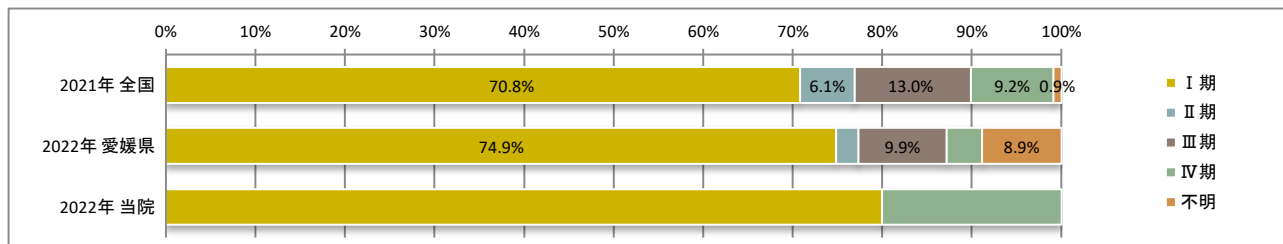
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	(4~6)	41.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	10	83.3%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

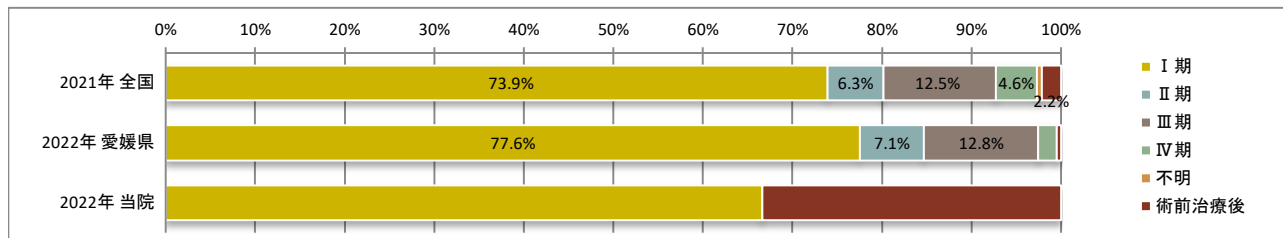
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	0	0	(1~3)	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

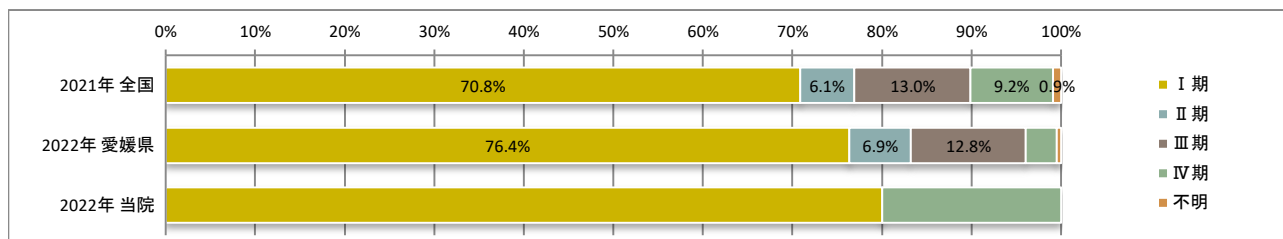
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(1~3)	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	--
件数	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	(1~3)

住友別子病院



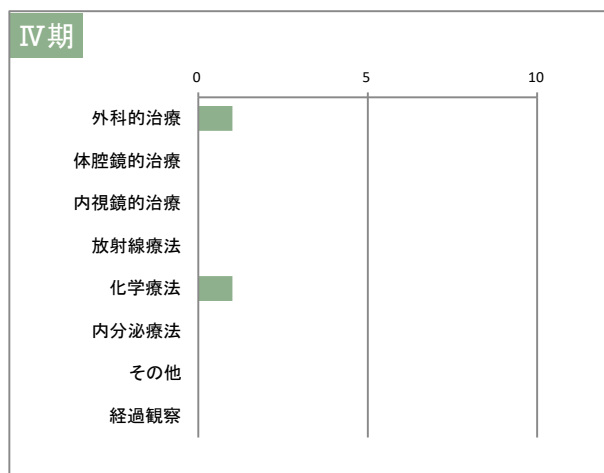
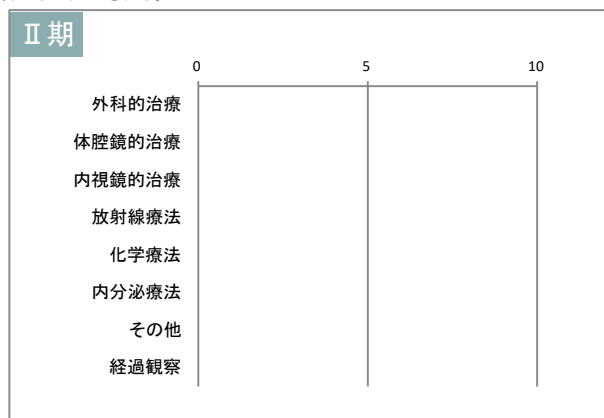
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	0	0	(1~3)	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

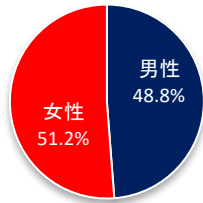
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

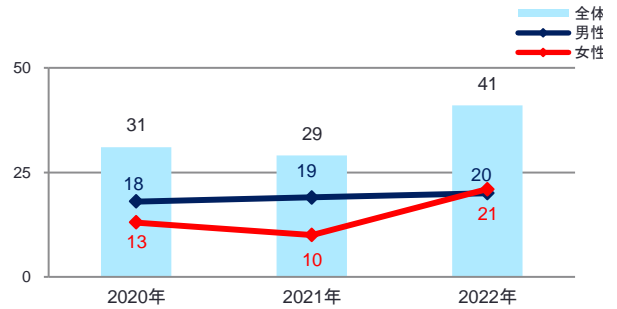
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	41
男性	20
女性	21



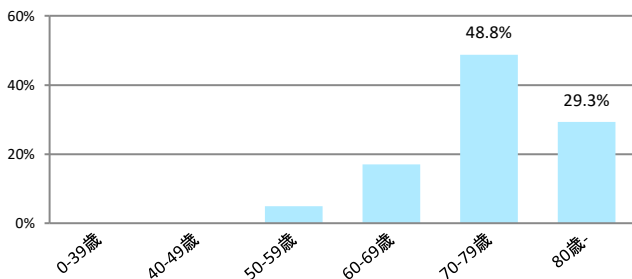
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **5.4%**

2. 登録数の年次推移



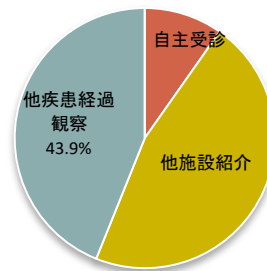
3. 年齢

平均 **75.4** 歳 中央値 **75.0** 歳

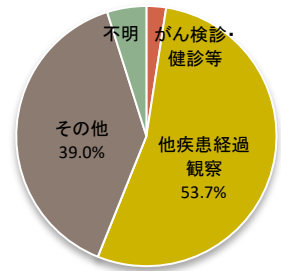


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

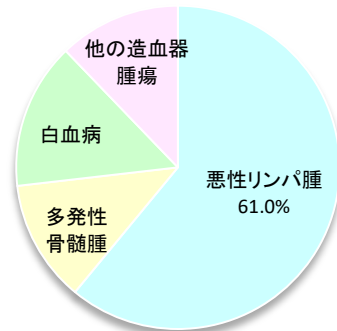


発見経緯



5. 分類別登録数

	2020年	2021年	2022年
悪性リンパ腫	25	21	25
多発性骨髄腫	(1~3)	(1~3)	(4~6)
白血病	(1~3)	(4~6)	(4~6)
他の造血器腫瘍	(1~3)	(1~3)	(4~6)

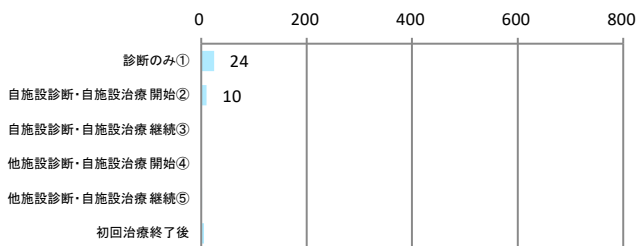


2022年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2020年	2021年	2022年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	(1~3)	(1~3)	(4~6)
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	0	(1~3)	(1~3)
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	(1~3)	(1~3)
	その他骨髄系腫瘍	0	0	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	0	0	(1~3)
	成熟B細胞腫瘍	24	18	19
	形質細胞腫瘍	(1~3)	(1~3)	(4~6)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	(1~3)	(1~3)	(4~6)
	ホジキンリンパ腫	0	(1~3)	(1~3)
	その他リンパ系腫瘍	0	0	0
組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0	0	
その他(上記で分類できないもの)	0	0	0	

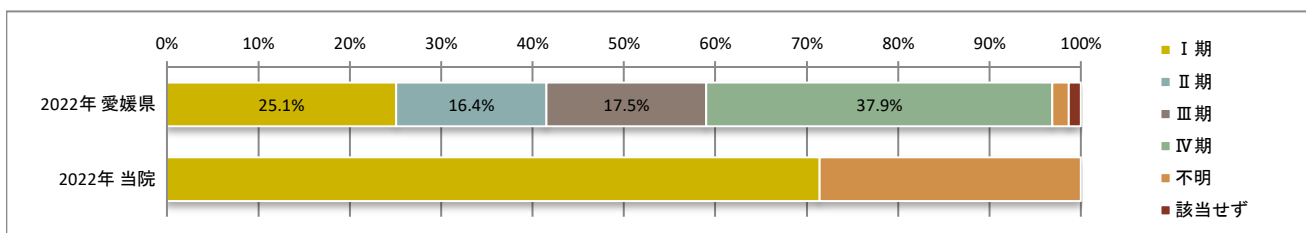
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	12	29.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	34	82.9%

8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

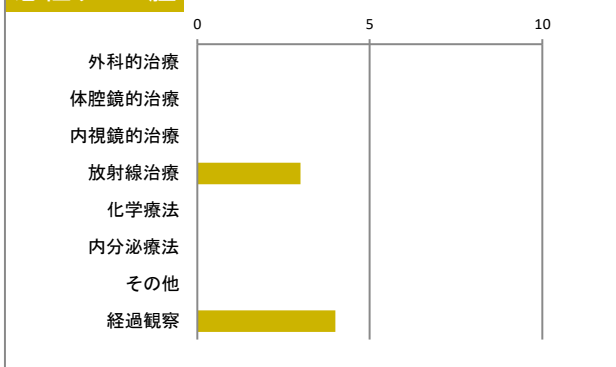
2022年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	0	0	0	(1~3)	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--	--



9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。

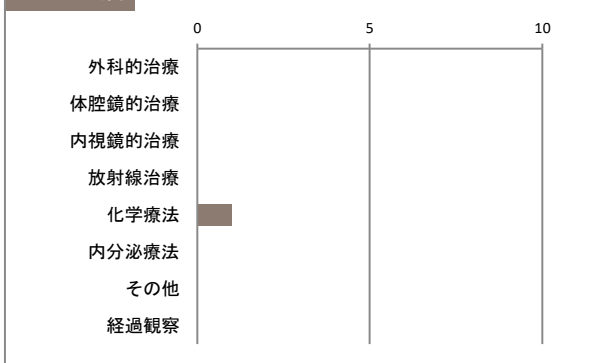
悪性リンパ腫



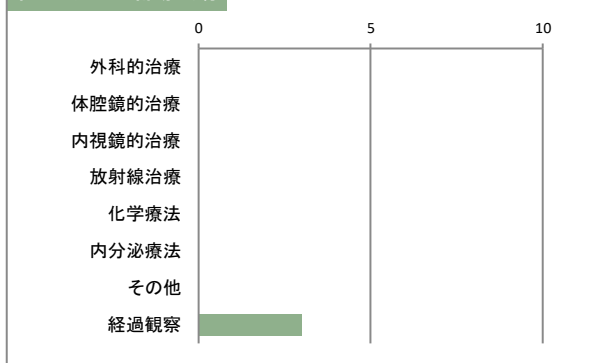
多発性骨髄腫



白血病



他の造血器腫瘍



説明ポイントの解説

説明ポイント①

前年と比較して、件数は増加し、過去5年間で最大の件数となった。

2022年診断症例の登録件数は766件で、前年より40件増加し、症例区分80を除いた件数も42件増加した。2019年の登録件数は減少したものの、年々増加しており、2022年の件数は過去5年間で最大となった。男女別件数を前年と比較すると、女性の登録件数に変化はないが、男性では41件増加している。

男女比では、男性が増加傾向で、57.6%（前年55.3%）であった。

説明ポイント②

『部位別登録数』では、大腸が前年同様上位となり、肺が増加し乳房が減少している。

部位別登録数の上位5部位は、大腸、前立腺、胃、乳房、肺の順となっている。

肺は前年より17件増加し、男女ともに件数が増えている。

乳房は前年より28件減少し、診療体制の変更が影響したと考える。

説明ポイント③

愛媛県全体と比較して『診断のみ』の割合が高い。

「診断のみ」の症例が愛媛県全体10.4%と比較して、当院は22.8%と高い割合となっている。

肺の登録数は増えているが、半数以上が「診断のみ」で、呼吸器領域の常勤医師が不在のため、他施設への紹介を余儀なくされていることも要因と考えられる。

血液腫瘍でも同様の状況である。

説明ポイント④

『自施設責任症例』の割合は、愛媛県平均を下回っている。

自施設責任症例の割合は愛媛県79.9%に比べ当院は71.0%と低くなっている。

部位別で見ると大腸や前立腺は90%を超え、侵襲性の少ない手術支援ロボットでの治療を希望し、当院を治療施設として選択していると考ええる。

一方で、肺や血液腫瘍の割合が低く、当院での治療や入院が困難であることが要因と考える。

説明ポイント⑤

医療圏域別登録数は、担当医療圏の割合が年々増加し、隣接地域を含めると99.8%を占めている。

担当医療圏の登録数は2020年573件、2021年607件、2022年673件と年々増加している。
担当医療圏は新居浜・西条圏域であるが、隣接する宇摩地域を含めると登録割合は99.8%で、過去5年間でも99%前後で推移している。
当院が東予東部地域の医療を担い、地域に密着した病院であると考える。

説明ポイント⑥

年齢階級別登録数の年次推移は、70歳以上が増加している。

年齢階級別では、70歳以上が、前年に比べ29件増加しており、過去5年間でいちばん登録件数が多く、年齢階級別登録割合で愛媛県全体や全国と比較しても当院の割合が上回っている。
がん患者の高齢化が進み、今後もこの傾向が続くと推測される。

説明ポイント⑦

全国や愛媛県全体と比較して、『自主受診』の割合が高い。

来院経路が「自主受診」の割合は、全国7.5%、愛媛県全体9.2%と比較して、当院は23.8%と高い割合を占めている。
過去5年間でも「自主受診」の割合は高く、なかでも乳房では半数以上を占めており、女性医師が乳腺外来を行っていることで患者が当院を選択し、受診していると考える。

説明ポイント⑧

『発見経緯』では、がん検診・健康診断・人間ドックによる発見件数が増加し、コロナ禍前に回復している。

2020年61件、2021年95件、2022年105件と増加傾向で、コロナ禍前に近い件数となった。
子宮の件数が増えており、検診により異常を指摘され、受診の結果診断に至った割合が高く、検診の有用性が認められる。
当院ではジャパン・マンモ・グラフィーサウンデーの参加や肺ドック、脂肪肝ドックを実施し、がんの早期発見につながる取り組みを行っている。